



ソフトウェア ガイド

HP Tablet PCシリーズ

製品番号 : 334243-291

2003年10月

このガイドでは、電源やパスワードの管理、Q Menu (Qメニュー) とセットアップユーティリティの使用、HPソフトウェアの更新およびリストア (復元)、およびCDやDVDの再生について説明します。また、HPへの問い合わせ方法についても説明します。

© 2003 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

SDロゴは商標です。

その他、本書に掲載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。**本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。**本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外では使用できない場合があります。

本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

以下の記号は、本文中で安全上重要な注意事項を示します。



警告：その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こす恐れがあるという警告事項を表します。



注意：その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こす恐れがあるという注意事項を表します。

ソフトウェア ガイド
HP Tablet PCシリーズ
初版 2003年10月
参照番号：TC1100/TR1105
製品番号：334243-291

日本ヒューレット・パッカード株式会社

目次

1 電源

電源の選択	1-1
スタンバイおよびハイバネーションの概要	1-2
スタンバイ	1-2
ハイバネーション	1-3
スタンバイ、ハイバネーション、または電源切断の選択	1-4
作業を中断する場合	1-4
電力の供給が不安定な場合	1-5
ドライブ メディアの使用	1-5
スタンバイ、ハイバネーション、および電源切断の手順	1-6
電源/スタンバイ ランプおよび電源スイッチの各部	1-6
デフォルトの電源管理手順	1-7
緊急停止手順の使用	1-8
[電源メーター]アイコンの使用	1-9
電源管理手順の設定	1-10
電源スイッチの機能の変更	1-10
スタンバイ パスワードの設定	1-10
電源設定の選択、作成、または変更	1-11
バッテリー電源に関する詳細情報の参照先	1-12

2 Q Menuとデスクトップ ビデオ プロフィール

Q Menu (Qメニュー)	2-1
Q Menuのボタンの各部	2-1
Q Menu (Qメニュー) の表示と終了	2-2
Q Menuの項目の選択	2-2
システム定義項目の情報の取得	2-3
Q Menuの設定	2-3
システム定義項目の使用	2-8

デスクトップ ビデオ プロフィール	2-18
プロフィールとモードの概要	2-18
デフォルトのプロフィールの使用	2-23
デフォルトのプロフィールの有効化	2-25
プロフィールのカスタマイズ (オプション)	2-26
Change Mode Service	2-29
Tablet PC ボタン ドライバ	2-30

3 ソフトウェアの更新とリストア (復元)

ソフトウェアの更新準備	3-2
Tablet PC のモデル情報へのアクセス	3-2
ROM のバージョン情報へのアクセス	3-2
インターネットからのソフトウェアの更新	3-4
最新のシステムROMのダウンロードとインストール	3-5
最新のKBC ROMのダウンロードとインストール	3-6
最新のKBC ROMのダウンロード	3-7
ROM以外のSoftPakのダウンロードとインストール	3-8
別のオペレーティングシステムのインストール	3-9
オペレーティング システムのリストア (復元)	3-10
Windows XPおよびTablet PC Editionオペレーティング システムの再インストール	3-10
Microsoft .NET Frameworkのインストール	3-10
フラッシュ アップグレードユーティリティでの Bluetoothソフトウェアの更新	3-11

4 パスワード

パスワードのクイック リファレンス	4-1
パスワードの管理	4-2
セットアップ ユーティリティでの設定	4-2
パスワードを忘れてしまった場合	4-3
HPのパスワードとWindowsのパスワードの組み合わせ	4-3
パスワードの状態の確認	4-4
電源投入時パスワードの使用	4-5
電源投入時パスワードの設定	4-6
電源投入時パスワード入力画面への応答	4-7
電源投入時パスワードの変更または消去	4-8

スーパバイザ パスワードの使用	4-9
スーパバイザ パスワードの設定	4-9
スーパバイザ パスワード入力画面への応答	4-10
スーパバイザ パスワードの変更または消去	4-10
DriveLock（ドライブロック）の使用	4-12
DriveLockによるハードドライブのプロテクト	4-12
プロテクトされたハードドライブへのアクセス	4-14
DriveLockパスワードの変更または消去	4-14
 5 CDおよびDVDのソフトウェア	
CDとDVDの使用	5-1
挿入と取り出しについて	5-1
スタンバイおよびハイパネーションの防止	5-1
メディアの内容の表示	5-2
Windows Media PlayerでのCDの再生	5-3
オーディオCDの再生	5-3
ビデオCDの再生	5-3
Windows Media Playerのヘルプへのアクセス	5-4
WinDVDによるDVDの再生	5-5
WinDVDのインストール	5-5
WinDVDのヘルプへのアクセス	5-5
DVDの起動	5-6
DVDの地域設定の使用	5-7
 6 ブート順序	
検索シーケンスの概要	6-1
ブート順序を設定するボタン類	6-2
ブート順序の設定	6-3
NICからの起動	6-4

7 セットアップ ユーティリティ、復元ユーティリティ、 およびサポート ユーティリティ	
セットアップ ユーティリティの選択.....	7-1
セットアップ ユーティリティの使用.....	7-2
セットアップ ユーティリティで使用するボタン類.....	7-3
セットアップ ユーティリティのデフォルトの復元.....	7-3
セットアップ ユーティリティのアクセス設定.....	7-4
[Main]（メイン）メニューの情報の表示.....	7-5
[Security]（セキュリティ設定）メニューの選択.....	7-6
[Advanced]（詳細設定）メニューの選択.....	7-7
[Exit]（終了）メニューの選択.....	7-8
データのバックアップと復元.....	7-9
[システムの復元]ポイントの設定.....	7-9
[システムの復元]ポイントへの復元.....	7-9
HPの[ヘルプとサポート センター]の使用.....	7-10

索引

電源の選択

Tablet PCは、充電済みのバッテリー パックからの内部電力または外部電力で動作できます。外部電力は、以下の電源から供給できます。

- ACコンセント（ACアダプタを使用）

Tablet PCでは、付属のACアダプタ、HPが提供する代替ACアダプタ、またはHPから購入した別売のACアダプタを使用してください。

- 自動車のシガー ライタ ソケット（別売のカー アダプタを使用）

- 別売の自動車用ケーブル

Tablet PCの使い方に応じた電源を、次ページの表のガイドラインを参考にして選択してください。

作業	電源
ソフトウェア アプリケーションを使用する	<ul style="list-style-type: none"> ■ 充電済みのバッテリー パックをTablet PCに装着します ■ 次の機器の1つから外部電力を供給します <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ACアダプタ <input type="checkbox"/> Tablet PCドッキング ステーション（別売） <input type="checkbox"/> 自動車用ケーブル（別売） <input type="checkbox"/> カー アダプタ/ チャージャ（別売）
システム ソフトウェアをインストールまたは更新する	<ul style="list-style-type: none"> 次の機器から外部電力を供給します ■ ACアダプタ ■ Tablet PCドッキング ステーション（別売）
Tablet PCに装着した新しいバッテリー パックを充電する	<ul style="list-style-type: none"> 次の機器から外部電力を供給します ■ ACアダプタ ■ カー アダプタ/ チャージャ（別売）
Tablet PCに装着した使用中のバッテリー パックを充電する	<ul style="list-style-type: none"> 次の機器から外部電力を供給します ■ ACアダプタ ■ Tablet PCドッキング ステーション（別売） ■ カー アダプタ/ チャージャ（別売）
Tablet PCに装着した使用中のバッテリー パックを調整する	<ul style="list-style-type: none"> 次の機器から外部電力を供給します ■ ACアダプタ ■ カー アダプタ/ チャージャ（別売）

スタンバイおよびハイバネーションの概要

スタンバイおよびハイバネーションは、電力を節約し、起動時間を短縮する省電力機能です。スタンバイおよびハイバネーションは、ユーザまたはシステムによって起動できます。

スタンバイ

スタンバイは、使用されていないシステム コンポーネントへの電力供給を少なく抑えます。スタンバイが起動されると、データがRAM（ランダム アクセス メモリ）に保存され、画面がクリアされます。ユーザがスタンバイから復帰すると、中断した時点の作業が元通りに画面に表示されます。

ハイバネーション

ハイバネーションを使用すると、RAM上のデータがハードドライブのハイバネーション ファイルに保存された後、Tablet PCの電源が切れます。ハイバネーションから復帰すると、中断した時点の作業が画面に戻されます。

以下の操作を行う場合は、ハイバネーションを起動する前に、現在の作業を保存することをお勧めします。

- ハイバネーション状態のときに、Tablet PCをドッキングステーションに装着したり取り外したりする場合、または外付けデバイスを接続する場合
- バッテリ パックの残量が少ない状態でハイバネーションから復帰する場合



電源投入時パスワード (Power-on password) が設定されている場合は、ハイバネーションから復帰するときにパスワードを入力する必要があります。

ハイバネーションは工場出荷時に有効に設定されていますが、無効に設定することもできます (通常、ハードドライブの容量を確保するためです)。



注意：ハイバネーションは有効に設定しておくことをお勧めします。ハイバネーションが無効の場合、Tablet PCがオンまたはスタンバイ状態のときにローバッテリー状態になると、システムが自動的にハイバネーションを起動しようとしても、データは保存されません。

ハイバネーションが有効に設定されているかどうかを確認するには、以下の手順で操作します。

- » [スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン→[電源オプション]アイコン→[休止状態]タブの順に選択します。

ハイバネーションが有効な場合は、[休止状態を有効にする]チェックボックスがオンになっています。

スタンバイ、ハイバネーション、または電源切断の選択

作業を中断する場合

作業をすぐに再開する場合：スタンバイ状態になると、画面がクリアされ、通常の動作時より消費電力が抑えられます。スタンバイ状態から復帰すると、直ちに画面が元の状態に戻ります。バッテリーパックの充放電を頻繁に繰り返すと、スタンバイをサポートできる時間が短くなります。

2週間以内に作業を再開する場合：ハイバネーションを起動すると、画面がクリアされ、データがハードドライブに保存されるので、スタンバイより消費電力をさらに少なく抑えることができます。ハイバネーションで保存されたデータを元の状態に戻す場合は、スタンバイで保存されたデータを元の状態に戻すよりも時間がかかりますが、Tablet PCを再起動して手動で元の状態に戻すよりも時間は少なくて済みます。

1か月以上Tablet PCを外部電力に接続しない場合：Tablet PCの電源を切り、バッテリーパックを外しておくと、バッテリーの寿命を延ばすことができます。バッテリーパックは、涼しい乾燥した場所に保管してください。バッテリーパックの保管方法について詳しくは、このCDに収録されている『ハードウェアガイド』の「バッテリーパック」にある「バッテリーパックの保管」を参照してください。

電力の供給が不安定な場合



注意：Tablet PCがスタンバイ状態のときに電力の供給が中断された場合、保存していないデータは最長で1分間保持されます。1分以内にデータを保存しない場合、そのデータは失われます。Tablet PCがハイバネーション状態のときに電力の供給が中断された場合、保存していないデータは保護されます。

Tablet PCが不安定な外部電源または消耗しているバッテリー パックから供給されている電力で動作している場合、またはバッテリー パックの交換中は、電力の供給が中断されることがあります。



電力の供給が不安定なときに作業を中断する場合は、ハイバネーションを起動するか、Tablet PCの電源を切ることをお勧めします。

ドライブ メディアの使用



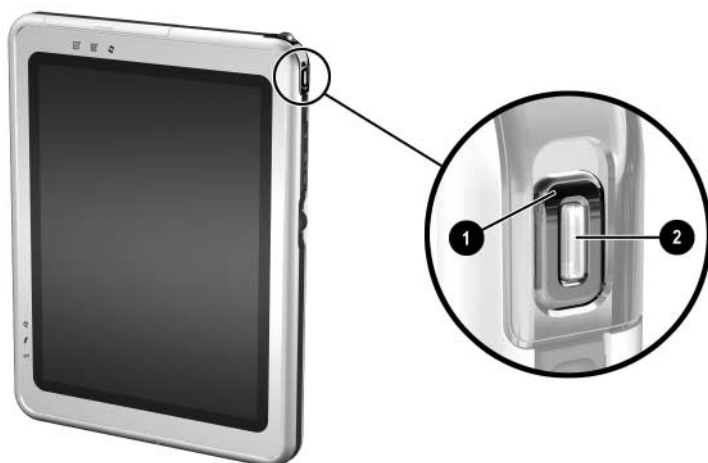
オーディオまたはビデオ ドライブ メディアの再生中にスタンバイまたはハイバネーションが起動すると、再生が停止したり、再生品質が低下することがあります。

ドライブ メディアの使用中に誤ってスタンバイまたはハイバネーションを起動した場合は、電源スイッチをスライドさせて離すことでスタンバイまたはハイバネーションから復帰し、Tablet PCを再起動します。

スタンバイ、ハイバネーション、および電源切断の 手順

電源/スタンバイ ランプおよび電源スイッチの各部

スタンバイ、ハイバネーション、および電源切断の手順では、電源スイッチ❶と電源/スタンバイ ランプ❷を使用します。



電源スイッチおよび電源/スタンバイ ランプの位置

デフォルトの電源管理手順


次の表では、Tablet PCの電源の投入や切断と、スタンバイまたはハイバネーションの起動や終了のデフォルトの手順について説明します。

電源スイッチの機能の変更については、この章の「[電源管理手順の設定](#)」を参照してください。Q Menu (Qメニュー) を使用した、Tablet PCのスタンバイやハイバネーションの起動または電源の切断については、「[第2章 Q Menuと デスクトップ ビデオプロフィール](#)」を参照してください。

デフォルトの電源管理手順

操作	手順	結果
電源が切れた状態から Tablet PC の電源を入れる	電源スイッチをスライドさせて離します	電源/スタンバイ ランプが点灯します オペレーティング システムがロードされます
Tablet PC の電源を切る*	データを保存し、開いているすべてのアプリケーションを閉じた後、[スタート]→[シャットダウン]→[シャットダウン]の順に選択します	オペレーティング システムが終了します 電源/スタンバイ ランプが消灯します Tablet PCの電源が切れます
スタンバイを起動する	電源スイッチをスライドさせて離すか、[スタート]→[シャットダウン]→[スタンバイ]の順に選択します。別売のキーボードを使用していて、[スタンバイ]オプションが表示されない場合は、[shift]キーを押し続けます	電源/スタンバイ ランプが点滅します 画面がクリアされます
スタンバイから復帰する	電源スイッチをスライドさせて離します	電源/スタンバイ ランプが点灯します 画面がスタンバイ 起動前の状態に戻ります

デフォルトの電源管理手順（続き）

操作	手順	結果
ハイバネーションを起動する	<p>[スタート]→[シャットダウン]→[休止状態]の順に選択します。別売のキーボードを使用していて、[休止状態]オプションが表示されない場合は、[shift]キーを押し続けます</p> <p> Tablet PCがスタンバイ状態の場合は、スタンバイから復帰した後でハイバネーションを起動する必要があります</p>	<p>電源/スタンバイ ランプが消灯します</p> <p>画面がクリアされます</p>
ハイバネーションから復帰する	電源スイッチをスライドさせて離します	<p>電源/スタンバイ ランプが点灯します</p> <p>画面がハイバネーション起動前の状態に戻ります</p>

*システムが応答せず、この手順でTablet PCの電源を切ることができない場合は、次に説明する「緊急停止手順の使用」を参照してください。

緊急停止手順の使用

Tablet PCが応答せず、Q Menu（Qメニュー）または通常のWindows®のシャットダウン手順を使用して電源を切ることができない場合は、以下の緊急手順を試みてください。

■ Windowsが開いている場合は、以下の手順に従って操作します。

1. 別売のキーボードの[ctrl]+[alt]+[del]キーまたはTablet PCのWindowsのセキュリティ ボタンを押して、[Ctrl]+[Alt]+[Del] コマンドを入力します。Windowsのセキュリティ ボタンは、Tablet PCのペン先や紙クリップなど、先の細い道具を使用して押してください。
2. [シャットダウン]タブ→[電源を切る]の順に選択します。

■ セットアップ ユーティリティが開いている場合は、Windowsのセキュリティ ボタンを押してください（Tablet PCが再起動します）。

- Windowsのセキュリティ ボタンまたは[ctrl]+[alt]+[del]キーを使用してもTablet PCの電源が切れない場合は、電源スイッチを4秒間スライドさせたままにしてください。
- 電源スイッチを使用してもTablet PCの電源が切れない場合は、バッテリー パックを取り外し、Tablet PCを外部電源から切断します。

[電源メーター]アイコンの使用

システム トレイに[電源メーター]アイコンが表示されている場合、このアイコンは、Tablet PCがバッテリー電源または外部電源のどちらで動作しているかを示す形に変わります。

- [電源メーター]アイコンを表示または非表示にするには、以下の手順で操作します。
 1. [スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン→[電源オプション]アイコン→[詳細設定]タブの順に選択します。
 2. [アイコンをタスクバーに常に表示する]チェック ボックスをオンまたはオフにします。
 3. [OK]ボタンを選択します。
 4. アイコンが表示されない場合は、システム トレイの[隠れているインジケータを表示します]アイコンを選択します。
- 現在の電源設定を変更するには、アイコンを選択して、電源設定を選択します。電源設定の使い方について詳しくは、この章の「[電源設定の選択、作成、または変更](#)」を参照してください。
- バッテリーの充電情報を表示するには、アイコンを選択します。バッテリーの充電情報の表示方法について詳しくは、このCDに収録されている『ハードウェア ガイド』の「バッテリー パック」を参照してください。
- [電源オプションのプロパティ]ウィンドウを表示するには、アイコンを右クリックして、[電源プロパティの調整]を選択します。

電源管理手順の設定

電源スイッチの機能の変更

デフォルトでは、Tablet PCの電源が入っているときに電源スイッチをスライドさせてから離すと、スタンバイが起動します。

電源スイッチの機能を変更するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン→[電源オプション]アイコン→[詳細設定]タブの順に選択します。
2. [コンピュータの電源ボタンを押したとき]の一覧から、変更対象の電源スイッチ機能を選択します。
3. [OK]ボタンを選択します。



[休止状態]機能は、ハイバネーションが有効になっている場合にだけ表示されます。ハイバネーションが有効になっていることを確認するには、この章の「[ハイバネーション](#)」にある手順を参照してください。

スタンバイ パスワードの設定

スタンバイ状態を終了するときにパスワードの入力を要求する画面をするには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン→[電源オプション]アイコン→[詳細設定]タブの順に選択します。
2. [コンピュータのスリープ ボタンを押したとき]チェック ボックスを選択します。
3. [OK]ボタンを選択します。

スタンバイから復帰したときに表示されるパスワード入力画面には、セットアップユーティリティで設定したパスワードではなく、オペレーティングシステムに設定したパスワードを入力します。オペレーティングシステムに設定するパスワードとセットアップユーティリティで設定するパスワードは、同じでもかまいません。パスワードの使い方について詳しくは、「[第4章 パスワード](#)」を参照してください。

電源設定の選択、作成、または変更

Windowsの電源設定では、さまざまな電源レベルをシステム コンポーネントに割り当てます。たとえば、指定した時間間隔が経過したらディスプレイの電源を切るようにする電源設定を使用できます。

既定の電源設定の選択

現在の電源設定をデフォルトのまたは事前に設定した電源設定に変更するには、次のどちらかの手順で操作します。

- タスクバーの[電源メーター]アイコンを選択し、表示された電源設定の1つを選択します。
- [スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン→[電源オプション]アイコン→[電源設定]タブの順に選択して、電源設定の一覧から電源設定を選択します。次に、[適用]→[OK]の順に選択します。

電源設定の作成または変更

電源設定を設定または変更するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン→[電源オプション]アイコン→[電源設定]タブの順に選択します。次に、以下のどちらかの操作を行います。
 - 新しい電源設定を設定するには、[名前を付けて保存]ボタンを選択して、[電源設定の保存名:]フィールドに新しい設定の名前を入力し、[OK]ボタンを選択します。[電源設定]タブの[電源設定]フィールドに新しい設定が表示されます。新しい電源設定の設定値は、設定値の一覧から選択できます。
 - 既存の電源設定の設定を変更するには、[電源設定]の一覧から電源設定を選択して、設定値の一覧から設定値を選択します。
2. [OK]ボタンを選択します。

バッテリー電源に関する詳細情報の参照先

バッテリー パックの使い方や保管方法、またバッテリー パックの節電方法について詳しくは、このCDに収録されている『ハードウェア ガイド』の「バッテリー パック」の章を参照してください。

Q Menuと デスクトップ ビデオ プロフィール

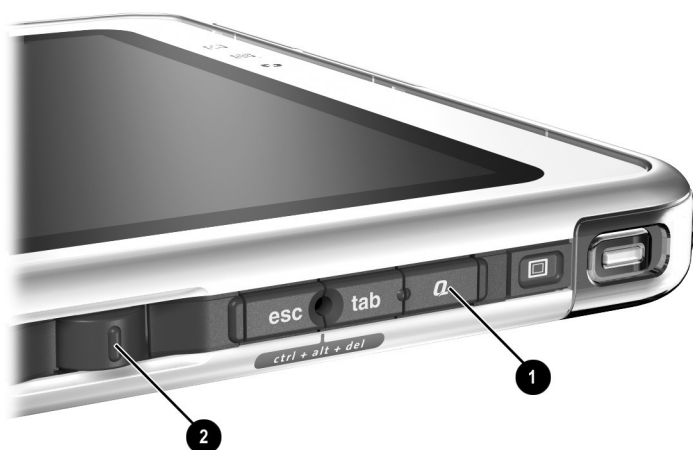
Q Menu (Qメニュー)

Q Menuには、さまざまなシステム タスクに簡単にアクセスできる機能があります。これらの機能は、ほとんどのノートブック コンピュータのボタン、キー、またはホットキーに対応しています。

Q Menuは、他のシステム タスクや、ドライブ、ネットワーク、またはインターネット上の任意の要素にアクセスするようにプログラムできます。

Q Menuのボタンの各部

Q Menuの操作には、Q Menuボタン①とジョグ ダイアル②を使用します。



Q Menuボタンとジョグ ダイアル

Q Menu（Qメニュー）の表示と終了

Q Menuは、以下の手順でいつでも表示または終了できます。

- Q Menuを表示するには、Q Menuボタンを押すか、システム トレイのQアイコンを選択します。

システム トレイにQアイコンが表示されていない場合は、以下の手順で操作します。

1. Q Menuボタンを押します。
2. [Q Menuの設定]項目を選択します。
3. [Q Menuのアイコンをシステム トレイに表示]チェック ボックスを選択します。
4. [OK]を選択します。

アイコンが表示されない場合は、システム トレイの[隠れているインジケータを表示します]アイコンを選択します。

- Q Menuを終了するには、Q Menuボタンを押すか、Q Menuの外側の任意の場所を選択します。

ペンで起動するボタンを設定してQ Menuを開いたり終了したりする方法については、このCDに収録されている『ハードウェア ガイド』の「ペン、コマンド コントロール、およびキーボード」の「コマンド コントロール」を参照してください。

Q Menuの項目の選択

Q Menuの項目は、ジョグ ダイアル、ペン、外付けマウス、または別売のTablet PC キーボードのポインティング デバイスを使用して選択できます。

ジョグ ダイアルを使用して項目を選択するには、ジョグ ダイアルを上下に回転して項目間を縦方向にスクロールし、ジョグ ダイアルを押して項目を選択します。

システム定義項目の情報の取得

Q Menu (Qメニュー) のシステム定義項目の説明を表示したり、項目コマンドを実行してQ Menu項目をテストしたりするには、以下の手順で操作します。

1. Q Menuボタンを押すか、システム トレイのQアイコンを選択します。
2. **[Q Menuの設定]**項目を選択します。
3. **[Q Menuに表示する項目]**リストで、以下のどちらかの操作を行います。
 - ❑ システム定義項目の説明を表示するには、その項目を選択します。リストの下のパネルに説明が表示されます。ユーザ定義項目は表示されません。
 - ❑ 項目コマンドを実行して項目をテストするには、項目を選択して、**[実行]**ボタンを選択します。

すべてのシステム定義項目の使用方法については、この章の「[システム定義項目の使用](#)」を参照してください。

Q Menuの設定

Q Menuには、最大で40項目を表示できます。いくつかのシステム定義項目は、デフォルトで表示されます。他のシステム定義項目やユーザ定義項目は、追加することができます。デフォルトの項目も含め、任意の項目を削除できます。

Q Menuの項目は、**[Q Menuに表示する項目]**リストを使用して管理します。

[Q Menuに表示する項目]リストの表示

[Q Menuに表示する項目]リストは、以下のどちらかの手順でいつでも表示できます。

- Q Menu (Qメニュー) ボタンを押すかシステム トレイのQアイコンを選択して、[Q Menuの設定]項目を選択します。
- [スタート]→[コントロール パネル]→[コントロール パネルのその他のオプション] ([コントロール パネル] ウィンドウの左側にあります) →[Q Menuの設定]の順に選択します。

Q Menu項目の削除

Q Menuから項目を削除するには、以下の手順で操作します。

1. Q Menu ボタンを押すか、システム トレイのQアイコンを選択します。
2. [Q Menuの設定]項目を選択します。
3. [Q Menuに表示する項目]リストで、削除する項目のチェックを外します。
4. [適用]→[OK]の順に選択します。その項目がQ Menuから削除されます。

Q Menu項目の追加

Q Menuに項目を追加するには、その項目を[Q Menuに表示する項目]リストに表示する必要があります。

Q Menuおよび[Q Menuに表示する項目]リストには、最大40個の項目を表示できます。このリストに現在40個の項目が表示されている場合は、[追加]ボタンが使用できなくなります。[追加]ボタンが使用できない場合は、どれかの項目をリストから削除しないと、新しい項目を追加できません。

Q Menu (Qメニュー) へのリストの項目の追加

[Q Menuに表示する項目]リストの項目をQ Menuに追加するには、以下の手順で操作します。

1. Q Menuボタンを押すか、システム トレイのQアイコンを選択します。
2. [Q Menuの設定]項目を選択します。
3. 追加する項目のチェック ボックスを選択します。
4. [OK]ボタンを選択します。項目がQ Menuに追加されます。

項目を追加した後にQ Menuを表示するには、Q Menuボタンを押すか、システム トレイのQアイコンを選択します。

リストにない項目のQ Menuへの追加

[Q Menuに表示する項目]リストにない項目（ドライブ上、ネットワーク上、またはインターネット上の項目など）を[Q Menuに表示する項目]リストとQ Menuに追加するには、以下の手順で操作します。

1. Q Menuボタンを押すか、システム トレイのQアイコンを選択します。
2. [Q Menuの設定]項目を選択します。
3. [追加]ボタンを選択します。[新しいメニュー項目の追加]ウィンドウが表示されます。
4. [新しいメニュー項目の追加]ウィンドウでは、入力または参照によって項目を追加できます。

- 外付けキーボードを使用して項目を追加するには、[表示名] フィールドに項目の名前を入力し、[ファイル名] フィールドに項目のパスを入力します。[表示名]を入力して、[ファイル名]は参照する場合は、[ファイル名] フィールドは空白のままにします。

- 参照によって項目を追加するには、[ファイル名]フィールドの横にある[参照]ボタンを選択します。ウィンドウにシステムハードドライブの内容が表示されます。

ウィンドウ上で項目を選択します。項目の完全名が[ファイル名]フィールドに表示されます。[表示名]フィールドに名前を入力しなかった場合は、項目名から表示名が生成されて、[表示名]フィールドに表示されます。

5. 設定を確定するには、[適用]→[OK]の順に選択します。新しい項目が[Q Menuに表示する項目]リストとQ Menu (Qメニュー) に追加されます。
6. [Q Menu]ウィンドウを閉じるには、[OK]を選択します。

項目を追加した後にQ Menuを表示するには、Q Menuボタンを押すか、システムトレイのQアイコンを選択します。

ユーザ定義項目の変更

ユーザ定義項目は変更できますが、システム定義項目は変更できません。
[Q Menuに表示する項目]リストでシステム定義項目を選択した場合、[修正]ボタンは使用できません。

ユーザ定義項目の表示名やファイル名を変更するには、以下の手順で操作します。

1. Q Menuボタンを押すか、システムトレイのQアイコンを選択します。
2. [Q Menuの設定]項目を選択します。
3. [Q Menuに表示する項目]リストから項目を選択します。
4. [修正]ボタンを選択します。[メニュー項目の修正]ウィンドウが表示されます。
 - 外付けキーボードを使用して項目の表示名またはファイル名を変更するには、[表示名]フィールドに項目の新しい名前を入力するか、[ファイル名]フィールドに項目の新しいパスを入力します。[表示名]を入力して、[ファイル名]は参照する場合は、[ファイル名]フィールドは空白のままにします。

- ❑ 参照によって表示名またはファイル名を変更するには、[ファイル名]フィールドの横にある[参照]ボタンを選択します。ウィンドウにシステムハードドライブの内容が表示されます。

ウィンドウ上で項目を選択します。項目の完全名が[ファイル名]フィールドに表示されます。[表示名]フィールドに名前を入力しなかった場合は、項目名から表示名が生成されて、[表示名]フィールドに表示されます。

5. 設定を確定するには、[適用]→[OK]の順に選択します。[Q Menuに表示する項目]リストとQ Menu (Qメニュー) 上で、表示名やファイル名が変更されます。
6. [Q Menu]ウィンドウを閉じるには、[OK]を選択します。

表示名やファイル名を変更した後にQ Menuを表示するには、Q Menu ボタンを押すか、システム トレイのQアイコンを選択します。

Q Menu項目の位置の変更

Q Menu上で項目の位置を変更するには、以下の手順で操作します。

1. Q Menuボタンを押すか、システム トレイのQアイコンを選択します。
2. [Q Menuの設定]項目を選択します。
3. [Q Menuに表示する項目]リストから項目を選択して、次の操作を行います。
 - ❑ 項目を上方向に移動するには、[上に移動]ボタンを選択します。
 - ❑ 項目を下方向に移動するには、[下に移動]ボタンを選択します。
4. 設定を確定して[Q Menu]ウィンドウを閉じるには、[適用]→[OK]の順に選択します。

[Q Menuに表示する項目]リストからの項目の削除

システム定義項目は、[Q Menuに表示する項目]リストから削除できません。ユーザ定義項目を削除するには、以下の手順で操作します。

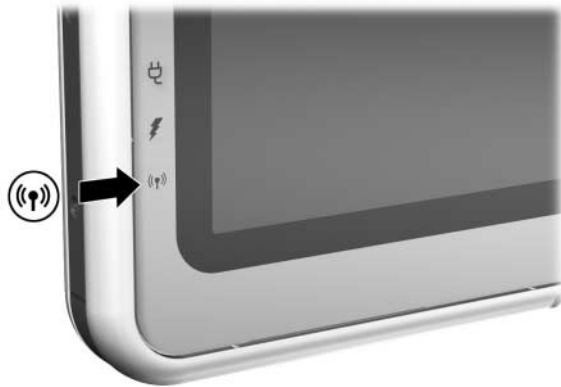
1. Q Menu (Qメニュー) ボタンを押すか、システム トレイのQアイコンを選択します。
2. [Q Menuの設定]項目を選択します。
3. 削除する項目を選択します。
4. [削除]ボタンを選択します。項目が[Q Menuに表示する項目]リストから削除されます。
5. 設定を確定して[Q Menu]ウィンドウを閉じるには、[適用]→[OK]の順に選択します。

システム定義項目の使用

出荷時のQ Menuには、以下の説明で「(デフォルト)」と記載されている項目だけが表示されます。ここで説明する項目は、Q Menuに追加したり、Q Menuから削除したりできます。詳しくは、この章の「[Q Menuの設定](#)」を参照してください。

[無線オン/オフ] (デフォルト)

内蔵無線デバイスのオン/オフを切り替えるときに選択します。無線デバイス アクセス ランプは、内蔵無線デバイスの状態を示します。



無線デバイス アクセス ランプ

無線デバイス アクセス ランプは次の状態を示します。

- 消灯：内蔵無線デバイスが無効になっているか、電源がオフになっています。
- 点灯：内蔵無線デバイスが有効になっています。

無線デバイス アクセス ランプは、内蔵無線デバイス（ミニPCIボードまたはBluetoothデバイス）だけに対応しており、無線LANを使用するSD（Secure Digital）カードまたはPCカードには対応していません。

無線デバイスの電源を入れるには、次の操作を行います。

» Q Menuから**[無線オン/オフ]**項目を選択します。

無線デバイスの電源を切るには、次の操作を行います。

» Q Menuから**[無線オン/オフ]**項目を選択します。

複数の無線デバイスが装備されている場合、Wireless On/Off Button（無線オン/オフ ボタン）を使用するとすべての無線デバイスに同時に影響します。

あらかじめ取り付けられている無線LANボードの使用については、無線LAN関連のDocumentation Library CDに記載されています。Bluetoothの無線オプションについては、Bluetooth関連のDocumentation Library CDに記載されています。別売の無線デバイスには、デバイスのマニュアルが付属しています。



Q Menu（Qメニュー）のWireless On/Off Buttonは、Tablet PCに1台以上の無線デバイスが装備されている場合にのみ使用できます。

[輝度]（デフォルト）

この項目を選択するとポップアップ ウィンドウが表示され、ジョグダイヤルを使用して画面の輝度を調整できます。ポップアップ ウィンドウで設定を選択したら、[OK]ボタンを選択します。

[音量]（デフォルト）

この項目を選択するとオペレーティング システムの音量調整ウィンドウが表示されます。

[消音オン/オフ]（デフォルト）

システム音量がオンになっている場合は、この項目を選択するとシステム音量が消音（ミュート）されます。システム音量が消音されている場合は、システム音量が元に戻ります。

[画面ショット]

この項目を選択すると、Tablet PC 画面に現在表示されている画像が Windows クリップボードにコピーされます。

コピーした画像を保存または印刷するには、画面の画像に対応しているアプリケーション（ワードパッド、Microsoft[®] ペイントなど）を開いて画像を貼り付けます。

たとえば、画面の画像をワードパッド文書にコピーするには、以下の手順で操作します。

1. [画面ショット]項目を選択します。
2. ワードパッドを起動します。
3. 文書内で、画像を貼り付ける位置にポインタを置きます。
4. ワードパッドのメニュー バーから[編集]→[貼り付け]の順に選択します。

[ウィンドウ ショット]

この項目を選択すると、Tablet PC 画面上で現在アクティブなウィンドウの画像が、Windows クリップボードにコピーされます。

コピーした画像を保存または印刷するには、画面の画像に対応しているアプリケーション（ワードパッド、Microsoft ペイントなど）を開いて画像を貼り付けます。

たとえば、現在アクティブなウィンドウの画像をワードパッド文書にコピーするには、以下の手順で操作します。

1. [ウィンドウ ショット]項目を選択します。
2. ワードパッドを起動します。
3. 文書内で、画像を貼り付ける位置にポインタを置きます。
4. ワードパッドのメニュー バーから[編集]→[貼り付け]の順に選択します。

[内蔵のみ] (デフォルト)

外付けのモニタやプロジェクタなど、別売のディスプレイ デバイスが
Tablet PCの外付けモニタ コネクタに接続されている場合：

Tablet PCだけに画像を表示するには、次の操作を行います。

» Q Menuから**[内蔵のみ]**項目を選択します。



[内蔵のみ]項目を選択すると、**[拡張デスクトップ]**オプションがオフになります。

[外付けのみ]

外付けのモニタやプロジェクタなど、別売のディスプレイ デバイスが
Tablet PCの外付けモニタ コネクタに接続されている場合：

別売のディスプレイ デバイスだけに画像を表示するには、次の操作を行います。

» Q Menuから**[外付けのみ]**項目を選択します。



[外付けのみ]項目を選択すると、**[拡張デスクトップ]**オプションがオフになります。

[内蔵および外付け] (デフォルト)

外付けのモニタやプロジェクタなど、別売のディスプレイ デバイスが
Tablet PCの外付けモニタ コネクタに接続されている場合：

Tablet PCの画面と外付けのディスプレイ デバイスに同時に画像を表示
するには、次の操作を行います。

» Q Menuから**[内蔵および外付け]**項目を選択します。



[内蔵および外付け]項目を選択すると、**[拡張デスクトップ]**オプションはオフになります。

[拡張デスクトップ]

[拡張デスクトップ]オプションを有効にすると、ディスプレイがTablet PCの画面から外付けモニタの画面に拡張されます。たとえば、**[拡張デスクトップ]**項目を使用すると、スプレッドシート全体を表示できます。左側の列はTablet PC画面に表示して、右側の列は外付けモニタに表示することができます。

別売の外付けモニタがTablet PCの外付けモニタ コネクタに接続されているときに、**[拡張デスクトップ]**オプションを有効にするには、次の操作を行います。

» Q Menuから**[拡張デスクトップ]**項目を選択します。

[拡張デスクトップ]オプションを無効にするには、以下の手順で操作します。

1. Qボタンを押します。
2. **[内蔵のみ]**、**[外付けのみ]**、または**[内蔵および外付け]**項目を選択します。

[プレゼンテーション モード]のオン/オフ（デフォルト）

プレゼンテーションモードは、デスクトップ プロフィールの1つです。このモードの構成は、プレゼンテーション（Microsoft PowerPointプレゼンテーションなど）をプロジェクトまたは外付けモニタ上に表示しながら、発表者のメモをTablet PCに表示するときに適しています。

プレゼンテーションモードを適用しているときに、デスクトップ ビデオプロフィールを開始する（たとえば、ドッキング ステーションの取り付けまたは取り外しにより）場合は、プレゼンテーションモードを再適用する必要があります。

プレゼンテーションモードを適用または再適用するには、次の操作を行います。

» Q Menuから**[プレゼンテーション モード オン]**項目を選択します。

プレゼンテーション モードを終了して、システムを以前のデスクトップビデオプロフィールに戻すには、次の操作を行います。

» Q Menuから[プレゼンテーション モード オフ]項目を選択します。



NVIDIA nView Desktop Manager でプレゼンテーション モードが有効になっていない場合は、このQ Menu(Qメニュー)ボタンは使用できません。

デスクトップ ビデオ プロフィールについて詳しくは、この章の「[デスクトップ ビデオ プロフィール](#)」を参照してください。

[縦長-プライマリ] (デフォルト)

画像が横置きのとときに、時計回りに縦置き of 画像に切り替えるには、次の操作を行います。

» Q Menuから[縦長-プライマリ]項目を選択します。

[横長-プライマリ] (デフォルト)

画像が縦置きのとときに、時計回りに横置き of 画像に切り替えるには、次の操作を行います。

» Q Menuから[横長-プライマリ]項目を選択します。

[縦長-セカンダリ]

画像が横置きのとときに、反時計回りに縦置き of 画像に切り替えるには、次の操作を行います。

» Q Menuから[縦長-セカンダリ]項目を選択します。

デフォルトの[縦長-プライマリ]項目では、時計回りに縦置き of 画像に切り替わります。反時計回りに縦置き of 画像に切り替わる[縦長-セカンダリ]項目は、左利きのユーザ向けのオプションです。



内蔵無線デバイスの使用中に**[縦長-セカンダリ]**を使用しないことをお勧めします。Tablet PCで**[縦長-セカンダリ]**を使用するときのTablet PC、外付けデバイス、およびユーザのいる位置は、アンテナの妨げになる場合があります。

アンテナはTablet PCの外側から見えません。Tablet PCを縦置きにしている、ペンで起動するボタンが左上隅にある場合、アンテナの位置はTablet PCの右側と左側（上の隅の近く）になります。

アンテナの正確な位置については、このCDに収録されている『ハードウェアガイド』の「外部コンポーネント」の章を参照してください。アンテナの位置については、「右側面：ジョグダイヤルとアンテナ」および「左側面：セキュリティ ロック ケーブル用スロット、通気孔、およびアンテナ」の図で説明しています。

[横長-セカンダリ]

画像が縦置きで表示されているときに、反時計回りに横置き of 画像に切り替えるには、次の操作を行います。

» Q Menuから**[横長-セカンダリ]**項目を選択します。

デフォルトの**[横長-プライマリ]**項目では、時計回りに横置き of 画像に切り替わります。反時計回りに横置き of 画像に切り替わる**[横長-セカンダリ]**項目は、左利きのユーザ向けのオプションです。



内蔵無線の使用中に**[横長-セカンダリ]**を使用しないことをお勧めします。Tablet PCで**[横長-セカンダリ]**を使用するときのTablet PC、外付けデバイス、およびユーザのいる位置は、アンテナの妨げになる場合があります。

アンテナはTablet PCの外側から見えません。Tablet PCを縦置きにしている、ペンで起動するボタンが左上隅にある場合、アンテナの位置はTablet PCの右側と左側（上の隅の近く）になります。

アンテナの正確な位置については、このCDに収録されている『ハードウェア ガイド』の「外部コンポーネント」を参照してください。アンテナの位置について、「右側面：ジョグ ダイヤルとアンテナ」および「左側面：セキュリティ ロック ケーブル用スロット、通気孔、およびアンテナ」の図で説明しています。

フローティング プロフィール

フローティング プロフィール ボタンを押すと、nView Desktop Managerで定義したアクティブなフローティング プロフィールが設定がされます。詳しくは、この章の「[デスクトップ ビデオ プロフィール](#)」を参照してください。

ドッキング プロフィール

ドッキング プロフィール ボタンを押すと、nView Desktop Managerで定義したアクティブなドッキング プロフィールが設定がされます。詳しくは、この章の「[デスクトップ ビデオ プロフィール](#)」を参照してください。

書き込みプロフィール

書き込みプロフィール ボタンを押すと、nView Desktop Managerで定義したアクティブな書き込みプロフィールが設定がされます。詳しくは、この章の「[デスクトップ ビデオ プロフィール](#)」を参照してください。

[スタンバイ]

スタンバイを起動するには、次の操作を行います。

» Q Menuから[スタンバイ]項目を選択します。

[休止状態]

ハイバネーションが有効な場合にハイバネーションを起動するには、次の操作を行います。

- » Q Menuから[休止状態]項目を選択します。



ハイバネーションは、デフォルトで有効に設定されています。ハイバネーションが有効に設定されていない場合は、[休止状態]項目を選択すると、スタンバイが起動します。

ハイバネーションが有効であることを確認するには、次の操作を行います。

- » [スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン→[電源オプション]アイコン→[休止状態]タブの順に選択します。

ハイバネーションが有効な場合は、[休止状態を有効にする]チェックボックスがオンになっています。

[シャットダウン]

オペレーティング システムを直ちに終了して、システムの電源を切るには、次の操作を行います。

- » Q Menuから[シャットダウン]項目を選択します。確認メッセージは表示されません。

[電源のオプション]

オペレーティング システムの[電源オプションのプロパティ]ウィンドウを開くには、次の操作を行います。

- » Q Menuから[電源のオプション]項目を選択します。

[Tablet PCの設定] (デフォルト)

オペレーティング システムの[Tabletとペンの設定]ウィンドウを開くには、次の操作を行います。

- » Q Menuから[Tabletとペンの設定]項目を選択します。

[Q Menuの設定] (デフォルト)

[Q Menuの設定]ウィンドウを開くには、次の操作を行います。

» Q Menuから[Q Menuの設定]項目を選択します。

デスクトップ ビデオ プロフィール

Tablet PCデスクトップ ビデオ プロフィールを使用すると、ユーザの作業スタイルに合った作業環境を作ることができます。別売のドッキングステーションにTablet PCを取り付けたり取り外したりすると、NVIDIA nView Desktop Managerユーティリティによって、ビデオプロフィール(設定)が自動的に変更されます。

また、デスクトップ ビデオプロフィールでは、特定のシステム タスクにキー入力割り当てられています。システム タスクに割り当てられたキー入力は、ホットキーと呼ばれます。



デフォルトで有効になっているのは、デフォルトのフローティングプロフィールのみです。その他のプロフィールは、NVIDIA nView Desktop Managerユーティリティを使用して手動で有効にする必要があります。Tablet PCドッキングステーション、フルサイズのモニタ、または外付けキーボードやマウスをシステムに追加する場合は、これらのプロフィールを有効にしておくことをお勧めします。

プロフィールとモードの概要

NVIDIA nView Desktop Managerユーティリティでは、画像表示情報はプロフィールに登録されます。プロフィールには、デスクトップ ビデオモードが起動されたときに適用されるソフトウェア構成情報が設定されています。

デスクトップ ビデオモードとプロフィールは、別売のキーボードの影響を受けません。

NVIDIA nView Desktop Managerユーティリティでは、4つのデフォルトプロフィールと3つのカスタムプロフィールがサポートされます。

- フローティング モード (デフォルト プロフィールとカスタム プロフィールが1つずつ)
- ドッキング表示モード (デフォルト プロフィールとカスタム プロフィールが1つずつ)
- ドッキング書き込みモード(デフォルトプロフィールとカスタムプロフィールが1つずつ)
- プレゼンテーション モード (デフォルトプロフィールが1つ)

フローティング モード

Tablet PCをドッキングステーションから取り外しているときは、フローティングプロフィールを適用できます。フローティングプロフィールには、Tablet PCを単体のタブレットとして使用するためのコンフィギュレーションが登録されています。別売のTablet PCキーボードを接続している場合は、単体のノートブックコンピュータとして使用するためのコンフィギュレーションを使用できます。



フローティング モードのTablet PC

表示モード

Tablet PCをドッキングステーションに表示モードで取り付けられているときは、ドッキングプロフィールを適用できます。ドッキングプロフィールには、外付けモニターでアプリケーションを操作しながら、Tablet PCの画面上で別のアプリケーションを開いておくためのコンフィギュレーションが登録されています。



表示モードで取り付けられているTablet PC

書き込みモード

Tablet PCをドッキング ステーションに書き込みモードで取り付けられているときは、書き込みモードプロフィールを適用できます。書き込みモードプロフィールには、Tablet PC画面上で手書き入力しながら、外付けモニタに表示されているアプリケーションを操作するためのコンフィギュレーションが登録されています。



書き込みモードで取り付けられているTablet PC

プレゼンテーション モード

プレゼンテーション モード プロフィールは、Q Menu（Qメニュー）から**[プレゼンテーション モード オン]**項目を選択したときに適用されます。プレゼンテーション モード プロフィールは、Microsoft PowerPointプレゼンテーションなどのプレゼンテーションをプロジェクタまたは外付けモニタに表示するときに適したコンフィギュレーションです。Tablet PC上には、発表者のメモまたはメッセージを表示することができます。



プレゼンテーション モードのTablet PC

デフォルトのプロフィールの使用

フローティング プロフィール

フローティング プロフィールは、Tablet PCが次の状態のときに有効になります。

- ドッキング ステーションから取り外した状態で起動したとき
- ドッキング ステーションから取り外したとき
- ドッキング ステーションに取り付けた状態で書き込みモードから表示モードに切り替えたとき

ドッキング ステーションから取り外されたTablet PCを起動したためにデフォルトのフローティング プロフィールが有効になった場合、Tablet PC画面上の画像の向き（横置きまたは縦置き）は、Tablet PCを最後に終了したときの向きになります。

Tablet PCをドッキング ステーションから取り外したためにデフォルトのフローティング プロフィールが有効になった場合、Tablet PC画面上の画像の向きは、Tablet PCをドッキング ステーションに最後に取り付けたときの向きになります。

デフォルトのフローティング プロフィールが有効になると、別売の外付けモニタで開いていたすべてのアプリケーション ウィンドウがTablet PC画面に表示されます。デフォルトのフローティング プロフィールが適用されているTablet PCをドッキング ステーションに取り付けた場合は、開いているアプリケーション ウィンドウのほとんどは、外付けモニタ画面に移動します。

表示モード プロフィールでの取り付け

ドッキングプロフィールは、Tablet PCが次の状態のときに有効になります。

- ドッキングステーションに表示モードで取り付けられているときに起動した場合
- 表示モードの状態でドッキングステーションに取り付けられたとき
デフォルトの表示モードプロフィールが有効になると、次の状態になります。
- 外付けモニタの画像は横置きに表示されます。
- 表示モードで開いていたアプリケーションはすべて、外付けモニタ画面に表示されます。

書き込みモード プロフィールでの取り付け

書き込みモードプロフィールは、Tablet PCが次の状態のときに有効になります。

- ドッキングステーションに書き込みモードで取り付けられているときに起動した場合
- 書き込みモードの状態でドッキングステーションに取り付けられたとき
- ドッキングステーションに取り付けたTablet PCを、表示モードから書き込みモードに切り替えたとき

デフォルトの書き込みモードプロフィールが有効になると、次の状態になります。

- 外付けモニタ画面の画像は横置きに表示されます。
- Tablet PC画面にジャーナルアプリケーションが表示されます。
- 外付けモニタ画面で開いていたアクティブなウィンドウはすべて、外付けモニタ画面に表示されたままになります。
- 書き込みモードで開いていたアプリケーションはすべて、Tablet PC画面に表示されます。

プレゼンテーション モード プロフィール

プレゼンテーション モードを適用または再適用するには、次の操作を行います。

- » Q Menu (Qメニュー) ボタンまたはシステム トレイのQアイコン→[プレゼンテーション モード オン]項目の順に選択します。

プレゼンテーション モードを終了して、以前のプロフィールに戻るには、次の操作を行います。

- » Q Menu ボタンまたはシステム トレイのQアイコン→[プレゼンテーション モード オフ]項目の順に選択します。

プレゼンテーション モードがオフになると、表示方向に合ったアクティブなプロフィールに戻ります。



プレゼンテーション モードが適用されているときに、取り付けまたは取り外しなどの操作によってモードを変更した場合は、プレゼンテーション モードを再適用する必要があります。

デフォルトのプロフィールの有効化

デフォルトで有効になっているのは、デフォルトのフローティングプロフィールのみです。その他のプロフィールは、NVIDIA nView Desktop Managerユーティリティを使用して手動で有効にする必要があります。

デフォルトのプロフィールを有効にするには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[コントロール パネル]→[NVIDIA nView Desktop Manager]→[プロフィール]タブの順に選択します。



または、デスクトップを右クリックして[nViewの設定]→[nView Desktop Manager]アイコン→[プロフィール]タブの順に選択します。

2. [プロフィール]タブの上部で、有効にするプロフィールのチェックボックスをオンにします。
3. [OK]ボタンを選択します。

4. デフォルトのビデオプロフィールをテストします。
 - a. Tablet PCを取り外します。
 - b. Tablet PCを取り付けます。



プロフィールが完全に有効になるまで、画面がちらついたり、一瞬暗くなったり、表示方向が変わったりすることがありますが、異常ではありません。

Tablet PCを取り付けると、デフォルトのドッキングプロフィールが有効になり、以下のように設定されます。

- 外付けモニタ画面の画像が横置き表示になります。
- Tablet PCのWindowsデスクトップに表示しきれない画像は、外付けモニタに表示されます。
- タスクバーが外付けモニタに表示されます。
- アプリケーション ウィンドウをモニタ間でドラッグできます。

デフォルトのプロフィールを使用して、作業スタイルに合っているかどうかを判断してください。


プロフィールのカスタマイズ（オプション）

nView Desktop Managerユーティリティを使用して、マイ ドッキングプロフィール、マイ フローティングプロフィール、マイ 書き込みプロフィールを1つずつ作成できます。カスタマイズする設定をすべて変更するまで、nView Desktop Managerユーティリティおよび[プロフィールの保存]ウィンドウを開いたままにしておきます。



1つのプロフィールをカスタマイズする前に、別のプロフィールの設定を保存しておく必要があります。

プロフィールの指定

1. [スタート]→[コントロール パネル]→[NVIDIA nView Desktop Manager] アイコン→[プロフィール]タブの順に選択します。
 または、デスクトップを右クリックして[nViewの設定]→[nView Desktop Manager]アイコン→[プロフィール]タブの順に選択します。
2. [プロフィール]タブの下部で、カスタマイズするプロフィールの種類を選択します ([プロフィールの保存]ウィンドウが開き、nView Desktop Managerに[ウィンドウ]タブおよび[ホットキー]タブが追加されます)。
3. [プロフィールの保存]ウィンドウを脇に移動し、nView Desktop Manager のオプションにアクセスします。

Windows制御の定義の変更

1. [ウィンドウ]タブを選択します。
2. 必要に応じてオプションを変更します。
3. [適用]ボタンを選択します。

ホットキーの定義の変更

1. nView Desktop Managerユーティリティの[ホットキー]タブを選択します。
2. 追加するシステム タスクを選択します。
3. [追加]を選択します。
4. このシステム タスクに割り当てるホットキーを押します。
5. [OK]ボタンを選択します。
6. [適用]ボタンを選択します。

[ホットキー]タブの項目について詳しくは、項目を選択してから、[nView Desktop Manager]ウィンドウの右上隅にある[?]アイコンを選択します。



プロフィールごとに、異なるホットキーを割り当てることができます。

ビデオ設定の変更

ビデオ設定を変更する場合は、nView Desktop Managerユーティリティを開いておきます。[スタート]→[コントロール パネル]→[デスクトップの表示とテーマ]アイコン→[画面]アイコン→[設定]タブの順に選択します。[設定]タブで、以下の設定を含むさまざまな設定を調整することができます。

- ビデオの解像度と色の深度
- 2台目のモニタへの拡張デスクトップ
 - ☐ 2台目のモニタのビデオの解像度および色の深度
 - ☐ 外付けモニタ（モニタ2）の、内蔵モニタ（モニタ1）との相対的な位置
- 外付けモニタのみまたは内蔵モニタのみ（これらの2つのオプションはQ Menuからも設定できます）

起動するアプリケーションの定義

それぞれのプロフィールから、多数のアプリケーションを起動できます。プロフィールの編集集中に、プロフィールから自動的に開くアプリケーションを起動します。プロフィールを有効にしたときにアプリケーションを自動的に開かないようにするには、カスタム プロフィールを保存する前にすべてのアプリケーションを閉じます。



Microsoft ジャーナルは、マイ書き込みプロフィールに保存しておくとも便利です。

プロフィールの保存

nView Desktop Managerユーティリティ設定を変更し、ビデオ設定を変更して、起動するアプリケーションを定義したら、カスタム プロフィールを保存します。

1. [プロフィールの保存]ウィンドウの[保存]ボタンを選択します。
2. ユーティリティ ウィンドウの[OK]ボタンを選択します。



注意: 保存せずにユーティリティを終了すると、カスタムプロフィールへの変更が失われます。

カスタム プロフィールの使用

1. [スタート]→[コントロール パネル]→[NVIDIA nView Desktop Manager] アイコン→[プロフィール]タブの順に選択します。
2. デフォルト プロフィールとカスタム プロフィールのどちらを使うかを選択するには、タブの上部で下向き矢印を使用して、デフォルトプロフィールか、[マイ ドッキング プロフィール]、[マイ フローティング プロフィール]、または[マイ書き込みプロフィール]オプションを選択します。
3. [OK]ボタンを選択します。

有効になったプロフィールは、Q Menu (Qメニュー) を使用して起動することもできます。

どの方向の場合でも、アクティブなプロフィール (ドッキング、フローティング、書き込み、またはプレゼンテーションモード) を有効にするには、次の操作を行います。

» 有効にするプロフィールのQ Menuボタンを押します。

Change Mode Service

Tablet PCを別売のドッキングステーションに取り付けている場合は、Tablet PCの縦置きと横置きが切り替わると、Change Mode Service (チェンジモードサービス) によって画面の向きも自動的に変更されます。



注意: Change Mode Serviceは、Q Menuソフトウェアに統合されています。Q Menuソフトウェアをアンインストールしたり無効にしたりすると、Change Mode Serviceが機能しなくなります。

Tablet PCボタン ドライバ

Tablet PCボタン ドライバでは、Tablet PCの側面に付いているボタンをカスタマイズすることができます。ボタンは、さまざまな機能を実行したり、特定のプログラムを開いたりするように設定できます。各ボタンには、Tablet PCの方向に応じて個別に機能をプログラムすることも、すべての方向で同じ機能を実行するようにプログラムすることもできます。

Tablet PCのボタンをカスタマイズするには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[コントロール パネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[Tabletとペンの設定]の順に選択します。
2. [Tabletのボタン]タブを選択します。
3. ボタンをプログラムする、Tablet PCの方向を選択します。
4. [Tabletのボタン]列で、プログラムするボタンを選択します。選択したボタンは、[Tabletのボタン]タブの[ボタンの場所]領域および[詳細表示]領域に表示されます。
5. ボタンに関連付けられている操作を変更するには、[変更]を選択します。[タブレット ボタンの動作の変更]ダイアログ ボックスが表示されます。
6. [動作]ドロップダウン ボックスで、ボタンに割り当てる操作を選択します。
7. [OK]を選択します。
8. [Tabletとペンの設定]ダイアログ ボックスで、[適用]→[OK]の順に選択します。



注意：Tablet PCボタン ドライバは、Q Menu（Qメニュー）ソフトウェアに統合されています。Q Menuソフトウェアをアンインストールしたり無効にしたりすると、Tablet PCボタン ドライバが機能しなくなります。

ソフトウェアの更新とリストア（復元）

Tablet PCで最適なパフォーマンスを得るために、またお使いのTablet PCを技術革新に対応させていくためには、常に最新のHPソフトウェアをインストールしておくことを強くお勧めします。

ソフトウェアを更新するには、外付けキーボードとポインティング デバイスが必要です。特に、Tablet PCキーボードの使用をお勧めします。Tablet PCキーボードはキーとマウスの両方の機能を備えているため、Tablet PCの2つのUSBポートを使用する必要がありません。

HPソフトウェアを更新する前に、以下の操作を行います。

作業	参照先
Tablet PCのモデル情報の確認	「Tablet PCのモデル情報へのアクセス」
Tablet PCに現在インストールされているROMのバージョンの確認	「ROMのバージョン情報へのアクセス」
HPのWebサイトへのアクセス	■ 「インターネットからのソフトウェアの更新」
最新のソフトウェアのダウンロードとインストール	■ 「最新のシステムROMのダウンロードとインストール」 ■ 「最新の KBC ROM のダウンロードとインストール」 ■ 「ROM 以外の SoftPaq のダウンロードとインストール」

ソフトウェアの更新準備

お使いのTablet PCをネットワークに接続している場合は、最新のソフトウェアをインストールする前、特にシステムROMまたはKBC（Keyboard Controller）ROMを更新する前に、ネットワーク管理者に問い合わせることをお勧めします。

Tablet PCのモデル情報へのアクセス

Tablet PCの更新情報にアクセスするには、お使いのTablet PCについての以下の情報が必要になります。

- 製品カテゴリは、「Tablet PC」です。
- 製品のファミリ名およびシリーズ番号は、Tablet PCの側面に記載されています。
- 詳細なモデル情報は、Tablet PCの裏面にある製品識別ラベルに記載されています。

Tablet PCの製品名、モデル、シリアル番号、およびその他の識別情報は、セットアップユーティリティの[Main]（メイン）タブでも確認できます。表示する方法については、この章の「[セットアップユーティリティでのROM情報の表示](#)」を参照してください。

ROMのバージョン情報へのアクセス

提供されている最新ROMに、お使いのTablet PCに現在インストールされているROMのバージョンよりも新しいものが含まれているかどうかを確認するには、現在インストールされているシステムROMまたはKBC ROMのバージョンを確認する必要があります。



システムROMには、BIOS（Basic Input Output System）が格納されています。BIOSは、Tablet PCのハードウェアがオペレーティングシステムおよび外付けデバイスとやり取りする方法を決定し、日時などのTablet PCのサービスもサポートします。KBC ROMには、ペン、一部のボタン、外付けキーボードなどの入力機能をサポートするBIOSの一部が格納されています。

セットアップ ユーティリティでのROM情報の表示

セットアップ ユーティリティは、Windowsのユーティリティではありません。また、ペン、オンスクリーン キーボード、また別売のTablet PCキーボードのポインティング デバイスはサポートしていません。セットアップ ユーティリティの使い方について詳しくは、このガイドの「セットアップ ユーティリティ、復元ユーティリティ、およびサポート ユーティリティ」の「[セットアップ ユーティリティの使用](#)」を参照してください。

1. セットアップ ユーティリティを起動するには、Tablet PCの電源を入れるか、再起動します。HPのロゴが表示された画面の右上隅でカーソルが点滅している間に、Tablet PCの[esc]ボタンを押すか、外付けキーボードの[F10]キーを押します。
 - ❑ 表示言語を変更する場合は、[Advanced]（詳細設定）→ [Language]（言語）の順に選択します。
 - ❑ 別売のキーボードを使用せずに項目間を移動したり項目を選択したりするには、ジョグ ダイヤルを回転してスクロールし、ジョグ ダイヤルを押して項目を選択します。
 - ❑ 外付けキーボードを使用して項目間を移動したり項目を選択したりするには、矢印キーと[enter]キーを使用します。
2. [Main]（メイン）メニューを選択します。
 - ❑ システムROMのバージョンは、[BIOS Version]（BIOSバージョン）フィールドに表示されます。
 - ❑ KBC ROMのバージョンは、[KBC Version]（KBCバージョン）フィールドに表示されます。
3. 設定を変更せずにセットアップ ユーティリティを終了するときは、[Exit]（終了）メニュー→[Exit Discarding Changes]（変更を保存せずに終了）の順に選択し、画面の指示に従います。

インターネットからのソフトウェアの更新

HPのWebサイトでは、ほとんどのソフトウェアを「SoftPak」という名前の圧縮ファイルで提供しています。一部の最新ROMは、「RomPak」という名前の圧縮ファイルで提供しています。その他の最新ROMは、「HPQFlash SoftPak」として提供しています。

ほとんどのダウンロードパッケージには、Readme.txtという名前のファイルが含まれています。Readme.txtファイルには、ダウンロードしたファイルの詳しい説明、インストール方法、および問題解決のための情報が記載されています。RomPakに収録されているReadme.txtファイルは、英語でのみ提供されています。

以下の各項目では、ダウンロードおよびインストールの手順について説明します。

- システムROMの更新
- KBC ROMの更新
- 最新のROM以外の最新ソフトウェアが含まれているSoftPak

最新のシステムROMのダウンロードとインストール



注意： Tablet PCに重大な損傷を与えたり、インストールに失敗したりしないために、ACアダプタまたは別売のドッキングステーションを使用して安定した外部電源にTablet PCを接続しているときにのみ、システムROMのダウンロードおよびインストールを行ってください。雷が鳴っているとき、Tablet PCをバッテリー電源で動作させているとき、または別売の自動車用ケーブルやカーアダプタ/チャージャに接続しているときには、システムROMのダウンロードまたはインストールを行わないでください。ダウンロードおよびインストール中は、必ず以下の注意事項を守ってください。

- ACコンセントから電源コードを抜いたり、Tablet PCからドッキングステーションを取り外したりして、Tablet PCへの電力供給を中断しないでください。
- Tablet PCの電源を切らないでください。

システムROMをダウンロードしてインストールするには、以下の手順で操作します。

1. Tablet PC用のソフトウェアを入手するために、HPのWebサイトのページ（<http://www.hp.com/jp/support>）にアクセスします。
2. Tablet PCのサイトの説明に従って、お使いのTablet PCの情報および最新のRomPaqにアクセスします。
 - Tablet PCの識別情報については、この章の「[Tablet PCのモデル情報へのアクセス](#)」を参照してください。
 - Tablet PCに現在インストールされているROMのバージョンと日付情報については、この章の「[ROMのバージョン情報へのアクセス](#)」を参照してください。
3. ハードドライブにダウンロードしたRomPaqを識別するために、ダウンロードするRomPaqの番号または名前を書き留めておきます。
4. ダウンロードページの説明に従って、RomPaqをダウンロードします。

5. ダウンロードが完了したら、[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[エクスプローラ]→[マイ コンピュータ]→ハードドライブ（通常は[ローカル ディスク (C:)]）の順に選択します。
6. [HP]フォルダで、最新のシステムROMを含むソフトウェア パッケージの名前または番号を選択します。システムROMのインストールが開始されます。
7. 画面の説明に従って、インストールを完了します。



インストールが成功したことを示すメッセージが画面に表示されたら、[HP]フォルダからダウンロード パッケージを削除できます。

最新のKBC ROMのダウンロードとインストール

インターネットからKBC ROMを更新するには、最新のKBC ROMをフロッピーディスクにダウンロードした後で、そのフロッピーディスクから最新のKBC ROMをインストールします。インターネットからKBC ROMを更新するには、Tablet PCを別売のドッキング ステーションまたは外付けマルチベイに取り付けておく必要があります。



注意：Tablet PCに重大な損傷を与えたり、インストールに失敗したりしないために、ACアダプタまたは別売のドッキング ステーションを使用して安定した外部電源にTablet PCを接続しているときにのみ、KBC ROMのダウンロードおよびインストールを行ってください。雷が鳴っているとき、Tablet PCをバッテリー電源で動作させているとき、または別売の自動車用ケーブルやカー アダプタ/チャージャに接続しているときには、KBC ROMのダウンロードまたはインストールを行わないでください。ダウンロードおよびインストール中は、必ず以下の注意事項を守ってください。

- ACコンセントから電源コードを抜いたり、Tablet PCからドッキング ステーションを取り外したりして、Tablet PCへの電力供給を中断しないでください。
 - Tablet PCの電源を切らないでください。
-



最新のKBC ROMは、書き込み可能なCDにも保存できます。フロッピーディスクの代わりにCDを使用する場合は、フロッピーディスク ドライブではなくオプティカルディスク ドライブを使用してください。

最新のKBC ROMのダウンロード

最新のKBC ROMをダウンロードするには、以下の手順で操作します。

1. ドッキング ステーションのマルチベイまたは外付けのマルチベイにフロッピーディスク ドライブを挿入します。
詳しくは、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。
2. フォーマット済みの1.44 MBのフロッピーディスクを用意します。
3. フロッピーディスクをフロッピーディスク ドライブに挿入します。
詳しくは、このCDに収録されている『ハードウェア ガイド』の「ドライブ」を参照してください。
4. Tablet PC用のソフトウェアを入手するために、HPのWebサイトのページ（<http://www.hp.com/jp/support>）にアクセスします。
5. Tablet PCのサイトの説明に従って、最新のKBC ROMパッケージにアクセスします。
 - ❑ Tablet PCの識別情報については、この章の「[Tablet PCのモデル情報へのアクセス](#)」を参照してください。
 - ❑ Tablet PCに現在インストールされているROMのバージョンと日付情報については、この章の「[ROMのバージョン情報へのアクセス](#)」を参照してください。
6. ダウンロード ページの説明に従って、Tablet PCに現在インストールされているKBC ROMより新しいKBC ROMをダウンロードします。

最新のKBC ROMのインストール

最新のKBC ROMをフロッピーディスクからインストールするには、以下の手順で操作します。

1. Tablet PCの電源を切ります。
2. 以下の点を確認します。
 - ❑ Tablet PCが、ACアダプタまたはドッキング ステーションを使用して安定した外部電源に接続されていること。
 - ❑ 最新のKBC ROMを含むフロッピーディスクがフロッピーディスク ドライブに挿入されていること。
3. Tablet PCの電源を入れて、画面の指示に従います。
4. インストールが完了したことを示すメッセージが画面に表示されたら、フロッピーディスクを取り出します。
5. 電源スイッチをスライドさせてから離してTablet PCの電源を切ると、KBC ROMの更新が完了します。

ROM以外のSoftPaqのダウンロードとインストール

システムROMやKBC ROM以外のソフトウェアを更新するには、以下の手順で操作します。

1. Tablet PC用のソフトウェアを入手するために、HPのWebサイトのページ（<http://www.hp.com/jp/support>）にアクセスします。
2. サイトの説明に従って、Tablet PC用のソフトウェア パッケージを見つけます。
3. ダウンロード ページで、以下のことを行います。
 - a. ハードドライブにダウンロードしたソフトウェア パッケージを識別するために、ダウンロードするソフトウェア パッケージの番号または名前を書き留めておきます。
 - b. ダウンロード ページの説明に従って、ソフトウェア パッケージをダウンロードします。

4. ダウンロードが完了したら、Windowsエクスプローラを開きます。
[スタート]メニューからWindowsエクスプローラを開くには、[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[エクスプローラ]の順に選択します（エクスプローラが開きます）。
5. [エクスプローラ]ウィンドウ内の左側のパネルで、[マイ コンピュータ]→ハードドライブ（通常は[ローカル ドライブ (C:)]）→[HP]の順に選択します。
6. [HP]フォルダで、最新のソフトウェアを含むソフトウェア パッケージの名前または番号を選択します。
7. 拡張子が.exeのファイル（Filename.exeなど）を選択します。インストールが開始されます。
8. 画面の説明に従って、インストールを完了します。



インストールが成功したことを示すメッセージが画面に表示されたら、[HP]フォルダからダウンロードパッケージを削除できます。

別のオペレーティングシステムのインストール

Tablet PC に格納されている Microsoft Windows XP Tablet PC Edition オペレーティングシステムには、HP独自の拡張機能が提供されています。たとえば、Tablet PCのボタンに関する機能や、システム機能にすばやくアクセスするQ Menu（Qメニュー）の機能が追加されています。



注意：HPの機能拡張版のWindows XP Tablet PC Editionオペレーティングシステムを別のオペレーティングシステムに置き換えると、Tablet PC固有の機能のほとんどが失われます。

オペレーティング システムのリストア（復元）

オペレーティング システムを再インストールする必要がある場合は、以下の順番で作業をしてください。

- Microsoft Windows XP ProfessionalおよびXP Tablet PCオペレーティング システムの再インストール
- Microsoft .NET Frameworkのインストール

Windows XPおよびTablet PC Editionオペレーティング システムの再インストール

1. Microsoft Windows XP Professional CDを別売のTablet PC ドッキングステーションのマルチベイまたは外付けマルチベイにあるオプティカル ドライブに挿入します。
2. Tablet PCの電源を入れます。
3. メッセージが表示されたら、任意のキーを押してオプティカル ドライブから[Startup]を実行します。
4. 画面上の指示に従って操作し、インストールを完了します。メッセージが表示されたら、Windows XP Tablet PC Edition CDを挿入して画面上の指示に従います。
5. Microsoft .NET Frameworkのインストールに関する、次の項目に進みます。

Microsoft .NET Frameworkのインストール

Microsoft .NET FrameworkはDriver Restore CDからインストールできます。

.NET Frameworkをインストールするには、以下の手順で操作します。

1. Driver Restore CDを別売のTablet PC ドッキングステーションのマルチベイまたは外付けマルチベイにあるオプティカル ドライブに挿入します。



お使いのシステムで自動実行が有効になっている場合、インストールプログラムが自動的に起動します。手順5に進んでください。

2. [スタート]→[ファイル名を指定して実行]の順に選択します。
3. 「x:¥SETUP.EXE」と入力します（xは、CDを挿入したドライブのドライブ名です）。
4. [OK]を選択します。
5. [Software Setup]（ソフトウェアのセットアップ）画面で、[Microsoft .NET Framework 1.1]の隣のチェック ボックスを選択します。



Microsoft .NET Frameworkの一覧を表示するには、[Core Components]という見出しの隣の[+]記号を選択します。

6. [次へ]を選択します。
7. 画面上の指示に従って操作し、Microsoft .NETのインストールを完了します。


フラッシュ アップグレード ユーティリティでのBluetoothソフトウェアの更新

フラッシュ アップグレード ユーティリティは、Bluetoothソフトウェアとともに提供されます。このユーティリティを使用すると、ファームウェアの更新をBluetooth内蔵モジュールにアップロードできます。Bluetoothに新しい機能が実装されたときまたはファームウェアの更新が必要になった場合は、HPのWebサイト（<http://www.hp.com/jp>）から、SoftPaqとしてこのユーティリティを入手できます。

新しいファームウェアをBluetoothモジュールにアップロードするには、以下の手順で操作します。

1. Tablet PC用のソフトウェアを入手するために、HPのWebサイトのページ（<http://www.hp.com/jp/support>）にアクセスします。
2. サイトの説明に従って、Bluetoothのサポート ページでSoftPaqを見つけてみます。

3. ダウンロード ページで、以下のことを行います。
 - a. ハードドライブにダウンロードしたソフトウェア パッケージを識別するために、ダウンロードするソフトウェア パッケージの番号または名前を書き留めておきます。
 - b. ダウンロード ページの説明に従って、ソフトウェア パッケージをハードドライブにダウンロードします。
4. ダウンロードが完了したら、[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[エクスプローラ]→[マイ コンピュータ]→ハードドライブ（通常は[ローカル ドライブ (C:)]）→[Program Files]→[Widcomm]→[Bluetooth Software]→[bin]の順に選択します。
5. btdfuapp.exeファイルをダブルクリックして、[Bluetooth Device Firmware Upgrade]ダイアログ ボックスを開きます。
6. [Browse]（参照） ボタンを選択し、DFU（Device Firmware Upgrade）ファイルをダウンロードしたフォルダを選択します。
7. DFUファイルを選択し、[Open]（開く）を選択します。
8. [Start]（開始）を選択します。

 フラッシュ処理の進行状況に従って、[Bluetooth Device Firmware Upgrade]ダイアログ ボックスの進行状況バーが進みます。
9. USB ドライバを要求されたら、[Program Files]の下[bin]ディレクトリを指定し、画面上の指示に従ってドライバをロードします。
10. DFUのアップロードが完了したら、[OK]をクリックして通知ウィンドウを閉じます。
11. [Exit]（終了） ボタンを選択してフラッシュ処理を終了し、すべてのウィンドウを閉じます。

パスワード

この章では、HPのパスワードの使い方について説明します。

Windows のパスワードの使い方については、[スタート]→[ヘルプとサポート]→[セキュリティと管理]の順に選択して表示される内容を参照してください。

パスワードのクイック リファレンス

Tablet PCでは、以下のHPのパスワードを設定できます。

セキュリティの対象	使用するパスワード
Tablet PCの不正な使用	電源投入時パスワード (Power-on password)
セットアップ ユーティリティへの不正なアクセス	スーパーバイザ パスワード (Supervisor password)
システム ハードドライブの内容に対する不正なアクセス	ドライブロック パスワード (DriveLock password)

パスワードの管理

HPのパスワード（電源投入時、スーパバイザ、およびDriveLock）は、設定、変更、削除、または入力するときに表示されません。



注意：MicrosoftのTablet PC入力パネル（TIP）アプリケーションの画面には、キーボードが表示されます。また、手書きをサポートする書き込みパッドも表示できます。TIPアプリケーションでは、パスワードを作成する場合に韓国語、中国語、または日本語の文字を入力できますが、パスワードにはキーボードの文字および数字のみを使用してください（たとえば、「MyTabletPC1」など）。韓国語、中国語、または日本語の文字でパスワードを作成すると、Tablet PCにログオンできなくなります。

セットアップ ユーティリティでの設定

パスワードの設定、変更、および削除は、セットアップ ユーティリティで行います。セットアップ ユーティリティはWindowsのユーティリティではないため、以下の制限があります。

- ペンは使用できません。
- 項目を選択したり項目間を移動したりするには、Tablet PCのジョグダイヤルまたは外付けキーボードの[enter]キーと矢印キーを使用します。
- パスワードの設定や変更など、文字入力が必要な設定は、外付けキーボードから入力する必要があります。

Windows以外のユーティリティを使い慣れていない場合は、このユーティリティを使用してパスワードを設定する前に、このガイドの「セットアップ ユーティリティ、復元ユーティリティ、およびサポート ユーティリティ」の「[セットアップ ユーティリティの使用](#)」を参照してください。

パスワードを忘れてしまった場合

パスワードを設定または変更したときは、パスワードを書き留め、Tablet PCから離れた安全な場所に保管してください。

- 電源投入時パスワードを忘れてしまった場合は、スーパバイザ パスワードを使用するか、HPのサポート担当者がTablet PCをリセットするまで、Tablet PCを起動したりハイパネーションから復帰したりすることができなくなります。
- スーパバイザ パスワードを忘れてしまった場合は、HPのサポート担当者がTablet PCをリセットするまで、セットアップ ユーティリティを起動できなくなります。
- DriveLock（ドライブロック）パスワードを忘れてしまった場合は、ハードドライブを永久に使用できなくなってしまいます。DriveLock パスワードを忘れたためにハードドライブを交換する必要性が生じた場合、保証期間内でもドライブの交換は有償で承っておりますのでご了承ください。

Tablet PCに同梱されているサポートに関する文書を参照して、HPのサポート窓口にお問い合わせください。

HPのパスワードとWindowsのパスワードの組み合わせ

HPのパスワードは、セットアップ ユーティリティで設定します。Windowsのパスワードは、オペレーティング システムで設定します。

HPのパスワードとWindowsのパスワードは、互いに独立しています。HPのパスワードの画面ではHPのパスワードを入力し、Windowsのパスワードの画面ではWindowsのパスワードを入力する必要があります。たとえば、次のようになります。

- 電源投入時パスワードを設定した場合は、Tablet PCを起動するときやハイパネーションから復帰するときに、Windowsのパスワードではなく電源投入時パスワードを入力する必要があります。

- スタンバイの終了前にパスワードの入力を要求するように Windows を設定した場合、スタンバイから復帰するには、電源投入時パスワードではなく Windows のパスワードを入力する必要があります。
- セットアップ ユーティリティで設定するスーパーバイザ パスワードと Windows で設定する Windows 管理者パスワードには、互換性がありません。

以下の点を考慮したうえで、HP のパスワードとして使用する数字の組み合わせを、その他の HP のパスワードとして、または Windows のパスワードとして使用できます。

- すべての HP のパスワードには、32 文字以内の数字の組み合わせを使用します。
- DriveLock でプロテクトされたハードドライブから Tablet PC を起動するときに、電源投入時パスワードと同じ DriveLock パスワードを入力すると、電源投入時パスワードの入力を要求されません。
- 電源投入時パスワードおよびスーパーバイザ パスワードの両方を設定している場合は、電源投入時パスワードの入力画面でスーパーバイザ パスワードを使用できます。

パスワードの状態の確認

セットアップ ユーティリティを使用して、電源投入時、スーパーバイザ、または DriveLock の各パスワードが設定されているかどうかを確認できます。

セットアップ ユーティリティを開いたときにスーパーバイザ パスワードの入力画面が表示された場合は、スーパーバイザ パスワードが設定されていることになります。

HP のすべてのパスワードの状態は、セットアップ ユーティリティに表示されます。

1. セットアップ ユーティリティを開くには、Tablet PC の電源を入れるか、再起動します。HP のロゴが表示された画面の右上隅でカーソルが点滅している間に、Tablet PC の[esc]ボタンを押すか、外付けキーボードの[F10]キーを押します。

- ❑ 表示言語を変更する場合は、[Advanced]（詳細設定）→ [Languages]（言語）の順に選択します。
 - ❑ 外付けキーボードを使用せずに項目間を移動したり項目を選択したりするには、ジョグダイヤルを回転してスクロールし、ジョグダイヤルを押して項目を選択します。
 - ❑ 外付けキーボードを使用して項目間を移動したり項目を選択したりするには、矢印キーと[enter]キーを使用します。
2. [Security]（セキュリティ設定）メニューを選択します。
3. 状態を表示するパスワードに応じて、以下のように操作します。
- ❑ 電源投入時パスワードの状態を表示するには、[Power-On Password Is]（電源投入時パスワードの状態）を選択します。
 - ❑ スーパーバイザ パスワードの状態を表示するには、[Supervisor Password Is]（スーパーバイザ パスワードの状態）を選択します。
 - ❑ DriveLockパスワードの状態を表示するには、[DriveLock Password Is]（DriveLockパスワードの状態）を選択します。
- [Set]（設定）は、パスワードが設定されていることを示します。
[Clear]（クリア）は、パスワードが設定されていないことを示します。
4. 設定を変更せずにセットアップ ユーティリティを終了するときは、[Exit]（終了）→[Exit Discarding Changes]（変更を保存せずに終了）の順に選択します。

電源投入時パスワードの使用

電源投入時パスワードによって、Tablet PCの不正使用を防ぐことができます。設定したパスワードは、Tablet PCの電源投入やハイバネーションからの復帰のたびに入力する必要があります。

電源投入時パスワードおよびDriveLockパスワードに同じ数字の組み合わせを使用した場合は、Tablet PCを起動したときに電源投入時パスワードではなくDriveLockパスワードが要求されます。

電源投入時パスワードの設定

電源投入時パスワードを設定するには、外付けキーボードが必要です。Tablet PCキーボード、またはUSBを使用してTablet PCに接続された標準キーボードを使用できます。

電源投入時パスワードは、セットアップ ユーティリティで設定します。

1. セットアップ ユーティリティを開くには、Tablet PCの電源を入れるか、再起動します。HPのロゴが表示された画面の右上隅でカーソルが点滅している間に、Tablet PCの[esc]ボタンを押すか、外付けキーボードの[F10]キーを押します。
 - ❑ 表示言語を変更する場合は、[Advanced]（詳細設定）→ [Languages]（言語）の順に選択します。
 - ❑ 項目間を移動したり項目を選択したりするには、矢印キーと [enter]キーを使用します。
2. 電源投入時パスワードの設定値にアクセスするには、[Security]（セキュリティ設定）メニュー→[Set Power-On Password]（電源投入時パスワードの設定）の順に選択して、[enter]キーを押します。
3. 最大32文字の数字の組み合わせを両方のフィールドに入力して、[enter]キーを押します。
4. 設定を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、[File]（ファイル）→[Save Changes and Exit]（変更を保存して終了）の順に選択し、画面の指示に従います。

設定した値は、セットアップ ユーティリティを終了し、Tablet PCを再起動したときに有効になります。

電源投入時パスワード入力画面への応答

電源投入時パスワード入力画面には、電源投入時パスワードまたはスーパーバイザ パスワードを入力できます。パスワードは、外付けキーボード以外でも入力できます。

電源投入時パスワード入力画面には、ペンで起動したテンキーが表示されます。電源投入時パスワードまたはスーパーバイザ パスワードは、以下のどちらかの方法で入力します。

■ 画面上のテンキーをペン先でタップしてパスワードを入力し、画面上のテンキーの[Enter]を選択します。

■ 別売のキーボードでパスワードを入力して、[enter]キーを押します。

パスワードの入力に3回失敗した場合は、電源スイッチを4秒間スライドさせたままにして、Tablet PCの電源を切ります。次に、電源を再投入してから、再入力してください。Tablet PCを再起動（Windowsのセキュリティ ボタンを使用）しても、4回目に入力したパスワードは受け入れられません。

電源投入時パスワードの変更または消去

電源投入時パスワードを変更または消去するには、外付けキーボードが必要です。Tablet PCキーボード、またはUSBを使用してTablet PCに接続された標準キーボードを使用できます。

電源投入時パスワードの変更または消去は、セットアップ ユーティリティで行います。

1. セットアップ ユーティリティを開くには、Tablet PCの電源を入れるか、再起動します。HPのロゴが表示された画面の右上隅でカーソルが点滅している間に、Tablet PCの[esc]ボタンを押すか、外付けキーボードの[F10]キーを押します。
 - ❑ 表示言語を変更する場合は、[Advanced]（詳細設定）→ [Languages]（言語）の順に選択します。
 - ❑ 項目間を移動したり項目を選択したりするには、矢印キーと [enter]キーを使用します。
2. 電源投入時パスワードの設定値にアクセスするには、[Security]（セキュリティ設定）メニュー→[Set Power-On Password]（電源投入時パスワードの設定）の順に選択して、[enter]キーを押します。
3. 現在のパスワードを[Enter Old Password]（古いパスワードの入力）フィールドに入力して、[enter]キーを押します。以下の操作を行います。
 - ❑ パスワードを変更するときは、最大32文字の数字の組み合わせで、新しいパスワードを両方のフィールドに入力します。次に、[enter]キーを押します。
 - ❑ パスワードを消去するときは、両方のフィールドを消去して、[enter]キーを押します。
4. 設定を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、[File]（ファイル）→[Save Changes and Exit]（変更を保存して終了）の順に選択し、画面の指示に従います。

設定した値は、セットアップ ユーティリティを終了し、Tablet PCを再起動したときに有効になります。

スーパバイザ パスワードの使用

スーパバイザ パスワードによって、セットアップ ユーティリティ内のコンフィギュレーション設定とシステム識別情報が保護されます。設定したパスワードは、セットアップ ユーティリティにアクセスするときに、常に入力する必要があります。

スーパバイザ パスワードも、電源投入時パスワード入力画面で入力できます。

スーパバイザ パスワードの設定

スーパバイザ パスワードを設定するには、外付けキーボードが必要です。Tablet PC キーボード、またはUSBを使用してTablet PCに接続された標準キーボードを使用できます。

スーパバイザ パスワードは、セットアップ ユーティリティで設定します。

1. セットアップ ユーティリティを開くには、Tablet PCの電源を入れるか、再起動します。HPのロゴが表示された画面の右上隅でカーソルが点滅している間に、Tablet PCの[esc]ボタンを押すか、外付けキーボードの[F10]キーを押します。
 - ❑ 表示言語を変更する場合は、[Advanced]（詳細設定）→ [Languages]（言語）の順に選択します。
 - ❑ 項目間を移動したり項目を選択したりするには、矢印キーと [enter] キーを使用します。
2. スーパバイザ パスワードの設定値にアクセスするには、[Security]（セキュリティ設定）メニュー→[Set Supervisor Password]（スーパバイザ パスワードの設定）の順に選択して、[enter]キーを押します。
3. 最大 32 文字の数字の組み合わせを両方のフィールドに入力して、[enter]キーを押します。
4. 設定を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、[File]（ファイル）→[Save Changes and Exit]（変更を保存して終了）の順に選択し、画面の指示に従います。

設定した値は、セットアップ ユーティリティを終了し、Tablet PCを再起動したときに有効になります。

スーパバイザ パスワード入力画面への応答

スーパバイザ パスワードは、外付けキーボードを使用しても使用しなくても入力できます。

スーパバイザ パスワード入力画面には、ペンで起動したテンキーが表示されます。パスワードは、以下のどちらかの方法で入力します。

■ 画面上のテンキーをペン先でタップしてパスワードを入力し、画面上のテンキーの[Enter]を選択します。

■ 外付けキーボードでパスワードを入力して、[enter]キーを押します。

パスワードの入力に3回失敗した場合は、電源スイッチを4秒間スライドさせたままにして、Tablet PCの電源を切ります。次に、電源を再投入してから、再入力してください。Tablet PCを再起動（Windowsのセキュリティ ボタンを使用）しても、4回目に入力したパスワードは受け入れられません。

スーパバイザ パスワードの変更または消去

スーパバイザ パスワードを変更または消去するには、外付けキーボードが必要です。Tablet PCキーボード、またはUSBを使用してTablet PCに接続された標準キーボードを使用できます。

スーパバイザ パスワードを変更または消去するには、以下の手順で操作します。

1. セットアップ ユーティリティを開くには、Tablet PCの電源を入れるか、再起動します。HPのロゴが表示された画面の右上隅でカーソルが点滅している間に、Tablet PCの[esc]ボタンを押すか、外付けキーボードの[F10]キーを押します。

- 表示言語を変更する場合は、[Advanced]（詳細設定）→ [Languages]（言語）の順に選択します。

- 項目間を移動したり項目を選択したりするには、矢印キーと **[enter]** キーを使用します。
- 2. スーパーバイザ パスワードの設定値にアクセスするには、**[Security]** (セキュリティ設定) メニュー→**[Set Supervisor Password]** (スーパーバイザ パスワードの設定) の順に選択して、**[enter]** キーを押します。
- 3. 現在のパスワードを**[Enter Old Password]** (古いパスワードの入力) フィールドに入力して、**[enter]** キーを押します。以下の操作を行います。
 - パスワードを変更するときは、最大32文字の数字の組み合わせで、新しいパスワードを両方のフィールドに入力します。次に、**[enter]** キーを押します。
 - パスワードを消去するときは、両方のフィールドを消去して、**[enter]** キーを押します。
- 4. 設定を保存してセットアップユーティリティを終了するには、**[File]** (ファイル) →**[Save Changes and Exit]** (変更を保存して終了) の順に選択し、画面の指示に従います。

設定した値は、セットアップユーティリティを終了し、Tablet PCを再起動したときに有効になります。

DriveLock（ドライブロック）の使用



注意：DriveLockのuser password（ユーザパスワード）を忘れてしまった場合は、プロテクトされたハードドライブを永久に使用できなくなります。user passwordを忘れたためにハードドライブを交換する必要があります。保証期間内でもドライブの交換は有償で承っておりますのでご了承ください。

DriveLockによって、ハードドライブの内容への不正なアクセスを防ぐことができます。いったんDriveLockによるプロテクトをドライブに適用すると、そのドライブにアクセスするときに、常にパスワードの入力が必要になります。

DriveLockパスワードが電源投入時パスワードと同じ場合は、電源投入時パスワードの入力は要求されません。

DriveLockによるハードドライブのプロテクト

セットアップユーティリティのDriveLock設定値にアクセスするには、Tablet PCの電源を切り、電源を再投入してから、セットアップユーティリティにアクセスする必要があります。Windowsを再起動してセットアップユーティリティを起動しても、DriveLockの設定値にはアクセスできません。

DriveLockパスワードを設定するには、外付けキーボードが必要です。Tablet PCキーボード、またはUSBを使用してTablet PCに接続された標準キーボードを使用できます。

1. Tablet PCの電源が切断され、ハイバネーション状態でないことを確認するには、電源スイッチをスライドさせてから離します。画面が元に戻った場合は、開いているすべてのファイルを閉じてアプリケーションをすべて終了してから、Tablet PCの電源を切ります。

2. セットアップ ユーティリティを開くには、Tablet PCの電源を入れるか、再起動します。HPのロゴが表示された画面の右上隅でカーソルが点滅している間に、Tablet PCの[esc]ボタンを押すか、外付けキーボードの[F10]キーを押します。
 - ❑ 表示言語を変更する場合は、[Advanced]（詳細設定）→[Languages]（言語）の順に選択します。
 - ❑ 項目間を移動したり項目を選択したりするには、矢印キーと[enter]キーを使用します。
3. DriveLock パスワードの設定値にアクセスするには、[Security]（セキュリティ設定）メニュー→[Set DriveLock Password]（DriveLock パスワードの設定）の順に選択して、[enter]キーを押します。
4. 最大32文字の数字の組み合わせを両方のフィールドに入力して、[enter]キーを押します。
5. 警告メッセージが表示されます。操作を続ける場合は、[enter]キーを押します。
6. DriveLockによるドライブのプロテクトを確定する場合は、確定用のフィールドに「**DriveLock**」と入力して、[enter]キーを押します。
7. DriveLockの設定を保存するには、[File]（ファイル）→[Save Changes and Exit]（変更を保存して終了）の順に選択し、画面の指示に従います。

設定した値は、セットアップ ユーティリティを終了し、Tablet PCを再起動したときに有効になります。

プロテクトされたハードドライブへのアクセス

DriveLockパスワードは、外付けキーボードを使用しても使用しなくても入力できます。

パスワード入力画面には、ペンで起動したテンキーが表示されます。パスワードは、以下のどちらかの方法で入力します。

- 画面上のテンキーをペン先でタップしてパスワードを入力し、画面上のテンキーの[Enter]を選択します。
- 外付けキーボードでパスワードを入力して、[enter]キーを押します。

パスワードの入力に2回失敗した場合は、電源スイッチを4秒間スライドさせたままにして、Tablet PCの電源を切ります。次に、電源を再投入してから、再入力してください。Tablet PCを再起動（Windowsのセキュリティ ボタンを使用）しても、3回目に入力したパスワードは受け入れられません。

DriveLockパスワードの変更または消去

セットアップ ユーティリティのDriveLock設定値にアクセスするには、Tablet PCの電源を切り、電源を再投入してから、セットアップ ユーティリティにアクセスする必要があります。Windowsを再起動してセットアップ ユーティリティを起動しても、DriveLockの設定値にはアクセスできません。

1. Tablet PCの電源が切断され、ハイバネーション状態でないことを確認するには、電源スイッチをスライドさせてから離します。画面が元に戻った場合は、Tablet PCの電源を切ります。
2. セットアップ ユーティリティを開くには、Tablet PCの電源を入れるか、再起動します。HPのロゴが表示された画面の右上隅でカーソルが点滅している間に、Tablet PCの[esc]ボタンを押すか、外付けキーボードの[F10]キーを押します。
 - 表示言語を変更する場合は、[Advanced]（詳細設定）→ [Languages]（言語）の順に選択します。

- ❑ 項目間を移動したり項目を選択したりするには、矢印キーと **[enter]** キーを使用します。
3. DriveLock パスワードの設定値にアクセスするには、**[Security]** (セキュリティ設定) メニュー→**[Set DriveLock Password]** (DriveLock パスワードの設定) の順に選択して、**[enter]** キーを押します。
 4. 現在のパスワードを**[Enter Old Password]** (古いパスワードの入力) フィールドに入力して、**[enter]** キーを押します。以下の操作を行います。
 - ❑ パスワードを変更するときは、最大32文字の数字の組み合わせで、新しいパスワードを両方のフィールドに入力します。次に、**[enter]** キーを押します。
 - ❑ パスワードを消去するときは、両方のフィールドを消去して、**[enter]** キーを押します。
 5. 設定を保存してセットアップユーティリティを終了するには、**[File]** (ファイル) →**[Save Changes and Exit]** (変更を保存して終了) の順に選択し、画面の指示に従います。

設定した値は、セットアップユーティリティを終了し、Tablet PCを再起動したときに有効になります。

CDおよびDVDのソフトウェア

CDとDVDの使用

オプティカル ドライブ ソフトウェアを使用する前に、CDおよびDVDの使い方についての以下の情報を参照してください。

挿入と取り出しについて

CDまたはDVDは、別売のドッキング ステーションのマルチベイまたは外付けマルチベイに挿入されたオプティカル ドライブで再生できます。

- ドライブの挿入については、別売の外付けマルチベイまたはドッキング ステーションに付属のマニュアルを参照してください。
- CDの挿入と取り出しについては、このCDに収録されている『ハードウェア ガイド』の「ドライブ」の章を参照してください。

スタンバイおよびハイバネーションの防止



オーディオまたはビデオ ドライブ メディアの再生中にスタンバイまたはハイバネーション状態になると、再生が停止したり、再生品質が損なわれることがあります。

メディアの使用中に誤ってスタンバイまたはハイバネーションを起動した場合は、電源スイッチをスライドさせて離すことでスタンバイまたはハイバネーションから復帰し、Tablet PCを再起動します。

スタンバイおよびハイバネーションについて詳しくは、「[第1章 電源](#)」を参照してください。

メディアの内容の表示

フロッピーディスク、CD、またはDVDを挿入すると、Tablet PCの設定に応じて、メディアが再生されたり、メディアの内容が表示されたり、何も実行されなかったり、応答画面が表示されたりします。

メディアを挿入したときのTablet PCの応答を設定するには、オペレーティングシステムの自動再生機能を使用します。

自動再生機能の設定

自動再生機能を設定するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[マイ コンピュータ]の順に選択します。
2. ドライブを右クリックします。
3. [プロパティ]→[自動再生]タブの順に選択し、画面の指示に従います。
4. 設定を保存するには、[OK]ボタンを選択します。

自動再生を使用しないでメディアの内容を表示する方法

自動再生によってドライブ メディアの内容が表示されないときに、そのメディアの内容を表示するには、以下の手順で操作します。

1. ドライブにメディアを挿入します。
2. [スタート]→[ファイル名を指定して実行]の順に選択し、次のように入力します。

explorer x:

(xは、メディアを挿入したドライブのドライブ名です)

3. [OK]ボタンを選択します。



ドライブ名は、ドライブの識別に使用されるアルファベットの文字です。システム内のドライブのドライブ名を確認するには、[スタート]→[マイ コンピュータ]の順に選択します。

Windows Media PlayerでのCDの再生


オーディオCDの再生

オーディオCDを再生するには、以下の手順で操作します。

1. この章の「[CDとDVDの使用](#)」を読みます。
2. オプティカル ドライブがコンピュータにない場合は、オプティカル ドライブを別売の外付けマルチベイまたはドッキング ステーションのマルチベイに挿入します。
3. オーディオCDをドライブに挿入し、トレイを閉じます。数秒間待ってから、以下の操作を行います。
 - ☐ Windows Media Playerが起動した場合は、手順5に進みます。
 - ☐ Windows Media Playerが起動しなかった場合は、手順4に進みます。
4. [スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[エンターテインメント]→[Windows Media Player]の順に選択します。
5. CDを再生するには、[再生] ボタンを選択します。CDを停止するには、[停止]ボタンを選択します。

ビデオCDの再生

1. この章の「[CDとDVDの使用](#)」を読みます。
2. オプティカル ドライブがコンピュータにない場合は、オプティカル ドライブを別売の外付けマルチベイまたはドッキング ステーションのマルチベイに挿入します。
3. ビデオCDをドライブに挿入し、トレイを閉じます。数秒間待ってから、以下の操作を行います。
 - ☐ Windows Media Playerが起動した場合は、手順9に進みます。
 - ☐ Windows Media Playerが起動しなかった場合は、手順4に進みます。
4. [スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[エンターテインメント]→[Windows Media Player]の順に選択します。

5. Windows Media Playerのメニューバーで、[ファイル]→[開く]の順に選択します。
6. [参照]または[ファイルの場所]フィールドで、CDが挿入されているドライブのドライブ名をダブルクリックします。
 ドライブ名は、ドライブの識別に使用されるアルファベットの文字です。システム内のドライブのドライブ名を確認するには、[スタート]→[マイコンピュータ]の順に選択します。
7. 再生するビデオ ファイルが含まれているフォルダを選択します。
8. ビデオ ファイルを選択し、[開く]ボタンを選択します。
9. CDの再生を停止するには、[停止]ボタンを選択します。

Windows Media Playerのヘルプへのアクセス

Windows Media Playerアプリケーションは、Windowsオペレーティングシステムにインストールされているプログラムの1つです。Windows Media Playerの使い方の説明は、Windows Media Playerのヘルプ ファイルに記載されています。

ヘルプ ファイルにアクセスするには、[Windows Media Player]アプリケーションを開き、メニュー バーの[ヘルプ]を選択します。

Windows Media Playerを起動するには、次のどれかの方法を使用します。

- CDを光学ドライブに挿入し、トレイを閉じます。
- システム トレイの[Windows Media Player]アイコンを選択します。
アイコンが表示されていない場合は、システム トレイの[隠れているインジケータを表示します]アイコンを選択します。
- [スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[エンターテインメント]→[Windows Media Player]の順に選択します。

WinDVDによるDVDの再生

InterVideo WinDVD は、DVD の動画を再生するアプリケーションです。WinDVD は、Tablet PC にプリロードされていますが、インストールはされていません。

WinDVDのインストール

初めてDVDを挿入したときに画面に表示される指示に従って WinDVD をインストールすることができますが、DVDを挿入する前にWinDVDをインストールしておくことをお勧めします。



一部のDVDには、PC Friendlyなどの他社製のDVDプレーヤプログラムが含まれています。WinDVDをインストールする前に他社製のプレーヤプログラムが含まれているDVDを挿入すると、WinDVDではなくその他社製のプレーヤプログラムをインストールするように指示されます。WinDVDをインストールしたい場合は、通常[いいえ]、[キャンセル]、または[終了]ボタンを押して他社製のプレーヤのインストールを中止し、インストールのウィンドウを閉じます。

WinDVDをインストールするには、次の操作を行います。

- » [スタート]→[すべてのプログラム]→[Setup WinDVD Software] (WinDVDソフトウェアのセットアップ) →[次へ]ボタンの順に選択し、画面の指示に従います。

WinDVDのヘルプへのアクセス

WinDVDの使い方の説明は、WinDVDのヘルプ ファイルに記載されています。ヘルプ ファイルにアクセスするには、以下の手順で操作します。

1. [WinDVD] ウィンドウを開くために、[スタート]→[すべてのプログラム]→[InterVideo WinDVD]→[WinDVD]の順に選択します。
2. [ヘルプ] ボタンを選択します ([ヘルプ] ボタンのアイコンは、[?] です)。

DVDの起動

WinDVD Playerのヘルプ ファイルの説明の他に、次の情報が役立つことがあります。

- DVDの再生中にスタンバイおよびハイバネーションが起動することを防ぐ方法などの重要な情報を含む、DVDの使い方についての全般的な情報については、この章の「[CDとDVDの使用](#)」を参照してください。
- システムに別売のドッキングステーションがある場合は、DVDの再生中ではなく、DVDを起動する前にTablet PCを取り付けるか取り外します。
- 最高の再生品質を得るには、ファイルを保存し、開いているすべてのアプリケーションを閉じてから、DVDを再生します。
- 最高のパフォーマンスを得るには、DVDを横置き表示で表示します。
- DVDの挿入後、自動再生機能によってDVDおよびWinDVD Playerが起動されるまでに少し時間がかかりますが、これは通常の動作です。
- DVDから[このコンテンツの再生は、この地域（リージョンコード）では許可されていません。]というエラーメッセージが表示される場合は、DVDを停止し、次の項目の説明に従って地域の設定を変更し、DVDを再生しなおします。

DVDの地域設定の使用

著作権で保護されたファイルが含まれているほとんどのDVDには、地域コードも含まれています。地域コードは、世界的なレベルで著作権を保護します。

DVDの地域コードが、お使いのオプティカルドライブの地域設定と一致する場合にのみ、その地域コードが含まれているDVDを再生できます。

DVDの地域コードがお使いのドライブの地域設定と一致しない場合は、そのDVDをドライブに挿入すると[このコンテンツの再生は、この地域（リージョンコード）では許可されていません。]というメッセージが表示されます。このDVDを再生するには、お使いのオプティカルドライブの地域設定を変更する必要があります。



注意：DVDドライブの地域設定は、5回までしか変更できません。

- 5回目に選択した地域設定が、ドライブの永続的な地域設定になります。
- ドライブで地域設定を変更できる残りの回数が、[WinDVD] ウィンドウの[この変更前に確定するまで、残りの変更が許可されます。]フィールドに表示されます。このフィールドの数には、5回目の永続的な変更が含まれます。

ドライブの地域設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. 再生するDVDを別売のドッキングステーションまたは外付けマルチベイに挿入されたオプティカルドライブに挿入します。
2. 少し間をおいた後に[WinDVD]ウィンドウが開かない場合は、[スタート]→[すべてのプログラム]→[InterVideo WinDVD]→[WinDVD]の順に選択します。
3. ウィンドウの左下隅の[プロパティ]アイコンを選択します。
4. [全般]タブを選択します。
5. 地域を選択します。
6. [OK]を選択します。

ブート順序

セットアップユーティリティを使用すると、ほとんどのブート可能なデバイスからTablet PCを起動するように設定できます。ブート可能なデバイスには、Tablet PCが適切に起動および動作するために必要なファイルが組み込まれています。

ブート可能なデバイスには、ハードドライブ、内蔵ネットワーク インタフェース カード (NIC)、ブート可能なドライブ メディアなどがあります。ブート可能なドライブ メディアには、フロッピーディスクやオプティカル ドライブ ディスクなどがあります。

Tablet PCをNICから起動するには、NICをそのように設定しておく必要があります。

検索シーケンスの概要

複数のブート可能なデバイスを使用している場合、Tablet PCは起動デバイスを選択するために、あらかじめ指定されている場所を以下の順序で検索します。

1. ブート可能なオプティカル ディスク
2. ブート可能なフロッピーディスク
3. ブート可能なハードドライブ
4. ブート可能なNIC

検索可能な場所には、以下の場所も含めることができます。

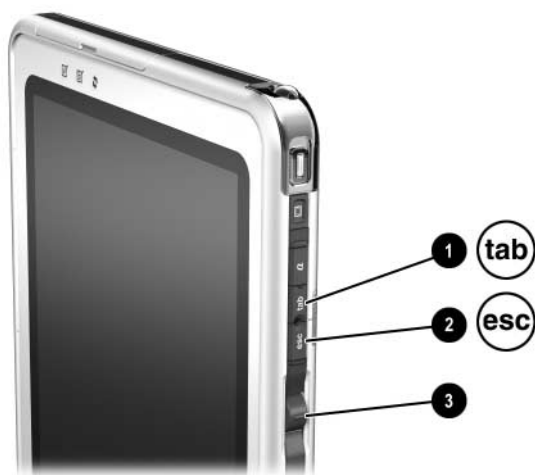
- Tablet PCのハードドライブ ベイ
- 別売のドッキング ステーションのマルチベイ
- Tablet PCに接続されている別売の外付けマルチベイ

ドッキング ステーションに接続されている外付けマルチベイは、ブート順序検索シーケンスに含めることができません。

Tablet PCが起動デバイスを検索する場所の順序は、セットアップ ユーティリティでブート順序を設定することで変更できます。

ブート順序を設定するボタン類

ブート順序を設定したり、NICからの起動を設定したりするには、[tab]ボタン①、[esc]ボタン②、およびジョグ ダイアル③を使用します。



[tab]ボタン、[esc]ボタン、およびジョグ ダイアル

ブート順序の設定

ブート順序を設定すると、次のように動作します。

- Tablet PCは、起動または再起動するときに、設定したブート順序を使用します。
- システムによって使用される論理ドライブ名が変更されます。たとえば、外付けマルチベイのリムーバブル ハードドライブから起動するようにTablet PCを設定した場合、そのハードドライブがCドライブになり、ハードドライブ ベイのシステム ハードドライブがDドライブになります。ただし、NICから起動する場合、論理ドライブ名は変更されません。

ブート順序の設定は、セットアップ ユーティリティで行います。

1. セットアップ ユーティリティを開くには、Tablet PCの電源を入れるか、再起動します。HPのロゴが表示された画面の右上隅でカーソルが点滅している間に、Tablet PCの[esc]ボタンを押すか、外付けキーボードの[F10]キーを押します。
 - ❑ 表示言語を変更する場合は、[Advanced]（詳細設定）→ [Languages]（言語）の順に選択します。
 - ❑ 外付けキーボードを使用せずに項目間を移動したり項目を選択したりするには、ジョグ ダイヤルを回転してスクロールし、ジョグ ダイヤルを押して項目を選択します。
 - ❑ 外付けキーボードを使用して項目間を移動したり項目を選択したりするには、矢印キーと[enter]キーを使用します。
2. [Advanced]（詳細設定）メニューを選択します。以下の手順で操作します。
 - a. 内蔵NICから起動するように設定するには、[Device options]（デバイス オプション）を選択し、[PXE/Remote Boot]を有効にします。
 - b. ブート順序を設定するには、[Boot] を選択し、右側のウィンドウの指示に従います。

3. 設定を保存してセットアップユーティリティを終了するには、矢印キーを使用して[Exit]（終了）→[Exit Saving Changes]（変更を保存して終了）の順に選択し、画面の指示に従います。

設定した値は、セットアップユーティリティを終了し、Tablet PCを再起動したときに有効になります。

NICからの起動

内蔵NICから起動するように設定されているときは、次のように動作します。

- NICをブート順序に含めることができます。
- Tablet PCを起動または再起動すると、画面の右下隅に短い間[Network Service Boot]プロンプトが表示されます。

起動時にPXE (Preboot eXecution Environment) またはRPL (Remote Program Load) サーバに接続するときは、[Network Service Boot]プロンプトに回答します。

[Network Service Boot]プロンプトに回答するには、次のどちらかの方法を使用します。

- Tablet PCの[tab]ボタンを押します。
- 外付けキーボードの[F12]キーを押します。Tablet PCキーボードの[F12]キーを押すには、[Fn]+[F11/F12]キーを押します。

起動時にサーバに接続するには、ブート順序にNICを含めたかどうかに関係なく、[Network Service Boot]プロンプトに回答する必要があります。

NICから起動するように設定するには、この章の「[ブート順序の設定](#)」を参照してください。

セットアップ ユーティリティ、 復元ユーティリティ、 およびサポート ユーティリティ

セットアップ ユーティリティの選択

セットアップ ユーティリティは、システム情報の表示とカスタマイズのためのユーティリティで、オペレーティング システムが動作しない場合やロードしない場合にも使用できます。このユーティリティには、Windowsで使用できない設定が含まれています。セットアップ ユーティリティを終了すると、オペレーティング システムが再起動されます。

セットアップ ユーティリティの使用

セットアップ ユーティリティは、プリインストールされたROMベースのユーティリティで、オペレーティング システムが動作していない場合やロードされない場合にも使用できます。オペレーティングシステムが動作している場合は、セットアップ ユーティリティを終了すると、オペレーティング システムが再起動されます。

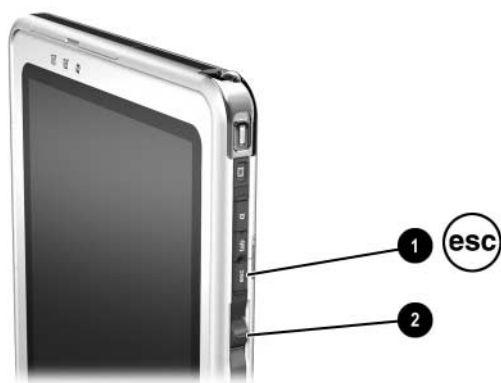
セットアップ ユーティリティはWindowsのユーティリティでないため、ペン、オンスクリーン キーボード、またはTablet PCキーボードのポインティング デバイスをサポートしません。

- 外付けキーボードが取り付けられていないときは、ジョグ ダイアルをスクロールして項目間を移動し、ジョグ ダイアルを押して項目を選択します。
- 外付けキーボードが取り付けられているときは、矢印キーと [enter] キーを使用して項目間を移動したり項目を選択したりします。
- 外付けキーボードが取り付けられていない場合は、パスワードを設定するなど、セットアップ ユーティリティで入力する操作を行うことはできません。

この章のメニュー項目の一覧では、セットアップ ユーティリティのオプションの概要を説明しています。任意の手順でセットアップ ユーティリティを使用したい上級ユーザは、これらの一覧を参照してください。

セットアップ ユーティリティで使用するボタン類

セットアップ ユーティリティにアクセスするには、[esc]ボタン❶を使用する必要があります。セットアップ ユーティリティ内で項目間を移動するときは、ジョグダイヤル❷を使用できます。



[esc]ボタンとジョグダイヤルの位置

セットアップ ユーティリティのデフォルトの復元

セットアップ ユーティリティのすべての設定をデフォルトの設定に戻すには、以下の手順で操作します。

1. セットアップ ユーティリティを開くには、Tablet PCの電源を入れるか、再起動します。HPのロゴが表示された画面の右上隅でカーソルが点滅している間に、Tablet PCの[esc]ボタンを押すか、外付けキーボードの[F10]キーを押します。
 - ❑ 表示言語を変更する場合は、[Advanced]（詳細設定）→ [Languages Support]（言語サポート）の順に選択します。
 - ❑ 外付けキーボードを使用せずに項目間を移動したり項目を選択したりするには、ジョグダイヤルを回転してスクロールし、ジョグダイヤルを押して項目を選択します。別売のキーボードを使用して項目間を移動したり項目を選択したりするには、矢印キーと[enter]キーを使用します。

2. [Exit] (終了) メニュー→[Load Setup Defaults] (セットアップ デフォルトのロード) の順に選択します。
3. [Exit]メニューの[Exit Saving Changes] (変更を保存して終了) を選択します。

Tablet PCが再起動すると、デフォルト設定が有効になりますが、ROMのバージョン情報などの識別情報は引き継がれます。

セットアップ ユーティリティのアクセス設定

セットアップ ユーティリティへのアクセスは、起動時にカーソルが点滅している間に行う必要があります。カーソルが表示される秒数は、セットアップ ユーティリティで設定できます。



1. セットアップ ユーティリティを開くには、Tablet PCの電源を入れるか、再起動します。HPのロゴが表示された画面の右上隅でカーソルが点滅している間に、Tablet PCの[esc]ボタンを押すか、外付けキーボードの[F10]キーを押します。
 - ❑ 表示言語を変更する場合は、[Advanced] (詳細設定) → [Languages Support] (言語サポート) の順に選択します。
 - ❑ 外付けキーボードを使用せずに項目間を移動したり項目を選択したりするには、ジョグダイヤルを回転してスクロールし、ジョグダイヤルを押して項目を選択します。
 - ❑ 外付けキーボードを使用して項目間を移動したり項目を選択したりするには、矢印キーと[enter]キーを使用します。
2. [Advanced] (詳細設定) メニュー→[Section 508 Compliance] (セクション508準拠) の順に選択します。
3. 起動時にカーソルを点滅させる時間を秒単位で選択し、[enter] キーを押します。
4. [Exit] (終了) メニューの[Exit Saving Changes] (変更を保存して終了) を選択します。

設定した値は、セットアップ ユーティリティを終了し、Tablet PCを再起動したときに有効になります。

[Main]（メイン）メニューの情報の表示

メニュー項目	表示される情報
Brand name (製品名)	Tablet PCの正式な製品名です HPのWebサイトでTablet PCに関する情報にアクセスするには、この名前が必要になることがあります
Model Number (モデル番号)	Tablet PCの正式なモデル識別番号です HPのWebサイトでTablet PCに関する情報にアクセスするには、この識別番号が必要になることがあります
Processor Type (プロセッサの種類)	CPU (central processing unit : 中央演算装置) の種類とその他の識別情報です
Processor Speed (プロセッサ速度)	CPUの最大クロック速度 (MHz) です
BIOS Version (BIOSバージョン)	システムROM (Read Only Memory) のバージョン番号です システムROMを更新するには、この情報が必要です
KBC Version (KBCバージョン)	KBC (Keyboard Controller) ROMのバージョン番号です KBC ROMを更新するには、この情報が必要です
Serial Number (シリアル番号)	Tablet PCのシリアル番号です サポート窓口にお問い合わせのときは、この番号が必要になります
Asset Tag (アセット タグ)	ネットワーク管理者が使用するDMI (Desktop Management Interface) 値です
Ownership Tag (オーナーシップ タグ)	ネットワーク管理者が使用するDMI (Desktop Management Interface) 値です
UUID (universally unique identifier) Number (UUID番号)	ネットワーク管理者が使用するDMI (Desktop Management Interface) 値です

[Security]（セキュリティ設定）メニューの選択

項目	設定内容
Supervisor Password Is (スーパーバイザ パスワードの状態)	<p>スーパーバイザ パスワードの状態を表示します</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ [Set]（設定）は、スーパーバイザ パスワードが設定されていることを示します ■ [Clear]（クリア）は、スーパーバイザ パスワードが設定されていないことを示します
Set Supervisor Password (スーパーバイザ パスワードの設定)	スーパーバイザ パスワードを設定、変更、または消去します
Power-On Password (電源投入時パスワードの状態)	<p>電源投入時パスワードの状態を表示します</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ [Set]は、電源投入時パスワードが設定されていることを示します ■ [Clear]は、電源投入時パスワードが設定されていないことを示します
Set Power-On Password (電源投入時パスワードの設定)	電源投入時パスワードを設定、変更、または消去します
DriveLock (ドライブロック)	<p>DriveLockによるプロテクトの状態を表示します</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ [Set]は、システム ハードドライブがDriveLock（ドライブロック）によってプロテクトされていることを示します ■ [Clear]は、システム ハードドライブがDriveLockによってプロテクトされていないことを示します <p> DriveLock の設定値にアクセスするには、Tablet PC の電源を入れてセットアップ ユーティリティを開く必要があります。Tablet PC を再起動しても、アクセスできません</p>
DriveLock Password (ドライブロック パスワード)	<p>DriveLock パスワードを設定、変更、または消去します</p> <p> DriveLock の設定値にアクセスするには、Tablet PC の電源を入れてセットアップ ユーティリティを開く必要があります。Tablet PC を再起動しても、アクセスできません</p>

[Advanced]（詳細設定）メニューの選択

項目	設定内容
Language Support (言語サポート)	セットアップ ユーティリティの使用言語を変更します
Boot Order (ブート順序)	ブート順序を選択します。次のデバイスを含めることができます <ul style="list-style-type: none"> ■ システム ハードドライブ ■ 内蔵PCI (Peripheral Component Interconnect) ネットワーク インタフェース カード (NIC) ■ 別売のドッキング ステーションのマルチベイに挿入されているブート可能ドライブ ■ Tablet PCに接続された別売の外付けマルチベイに挿入されたブート可能ドライブ
Device Options (デバイス オプション)	Tablet PCの起動時にPXE (Preboot eXecution Environment) またはRPL (Remote Program Load) サーバに接続する機能を有効または無効にします
Section 508 Compliance (セクション508準拠) Accessibility Options (セットアップへのアクセス オプション)	起動時にカーソルを点滅させる時間を秒単位で設定します。セットアップ ユーティリティへのアクセスは、カーソルが点滅している間に行う必要があります
Hard Drive Self-Test (ハードドライブ セルフテスト)	システム ハードドライブの診断テストを実行します

[Exit]（終了）メニューの選択

項目	設定内容
Exit Saving Changes (設定を保存して終了)	現在のセッションで行った変更を保存して、セットアップ ユーティリティを終了し、Tablet PCを再起動します
Exit Discarding Changes (変更を保存せずに終了)	現在のセッションで行った変更をキャンセルして、セットアップ ユーティリティを終了し、Tablet PCを再起動します
Load Setup Defaults (デフォルト値をロードする)	セットアップ ユーティリティのコンフィギュレーション設定をデフォルト設定に戻します (ROMのバージョン情報などの識別情報は保持されます)
Discard Changes (変更を取り消す)	セットアップ ユーティリティを終了しないで、現在のセッションで行った変更をキャンセルします
Save Changes (設定を保存する)	セットアップ ユーティリティを終了しないで、現在のセッションで行った変更を保存します

データのバックアップと復元

[システムの復元]ユーティリティでは、[システムの復元]ポイントを使用してシステム ファイルおよび機能の構成を保護することができます。

[システムの復元]ポイントは、システム上の復元可能なベンチマークの「スナップショット」です。お使いのTablet PCでは、個人設定を変更したりソフトウェアやハードウェアを追加したりするたびに、[システムの復元]ポイントが設定される場合があります。手動で[システムの復元]ポイントを設定すると、システム ファイルやシステムの設定がより確実に保護されます。

次の場合に、[システムの復元]ポイントを設定しておくことをお勧めします。

- ソフトウェアやハードウェアを追加または大幅に変更する前
- システムが最適な状態で動作しているとき（定期的に設定します）

[システムの復元]ポイントの設定

[システムの復元]ポイントを手動で設定するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[ヘルプとサポート]→[ツール]の順に選択します。
2. [システムの復元]を選択し、画面の指示に従って[システムの復元]ポイントを設定します。

[システムの復元]ポイントへの復元

Tablet PCを[システムの復元]ポイントまで復元するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[ヘルプとサポート]→[ツール]の順に選択します。
2. [システムの復元]を選択し、画面の指示に従ってTablet PCを[システムの復元]ポイントまで復元します。

HPの[ヘルプとサポート センター]の使用

HPの[ヘルプとサポート センター]は、以下のことに使用できる、包括的なオンライン リソース ツールです。

- トラブルの解決に役立てる
- Tablet PCの最新のドライバ、ユーティリティ、およびその他のソフトウェアの更新のダウンロード
- HPのサポート担当者へのオンライン サービスの依頼
- 仕様、ホワイトペーパー、使用上の注意、およびTablet PCに付属のすべてのマニュアルなど、Tablet PCに関する情報の入手

[ヘルプとサポート センター]を使用すると、HPのサポート担当者に問い合わせる前に、すぐにサポートを得られます。たとえば、[ヘルプとサポート センター]では以下のことが行えます。

- Tablet PCに関する一般的なトラブルを解決する
- 音楽、動画、ゲーム、写真などのためのソフトウェア ツールの使用方法を確認する
- お使いのTablet PCをカスタマイズするために、Windows XP Tablet Editionに関する基本的な詳細情報を入手する
- お使いのTablet PCをネットワークに接続し、インターネット上で通信するためのセットアップを行う
- 管理ツールを使用してパスワード、ファイルのバックアップ、システムの復元、ユーザ アカウントなどを管理する
- 印刷、ファックス、パフォーマンスとメンテナンスに関するツールの実行、および新しいハードウェアの取り付けおよび設定を行う方法を確認する
- ウィルス対策ソフトウェアなどのセキュリティおよびプライバシー機能を使用して、Tablet PC内のファイルを保護する
- [システムの復元]を使用して、Tablet PCへの変更を元に戻す

- ハードドライブおよびバッテリー パックのパフォーマンスを向上させる
- お使いのTablet PC用の最新のドライバ、ユーティリティ、ソフトウェアの更新、および製品のマニュアルをダウンロードする
- Tablet PCの情報を表示して、問題を診断する
- [Windows Update]を使用して、Tablet PCを最新の設定にする
- 対応しているハードウェアおよびソフトウェアを確認する

オンラインの[ヘルプとサポート センター]にアクセスするには、以下の手順で操作します。

1. [fn]+[f1]ホットキーを押すか、[スタート]→[ヘルプとサポート]の順に選択します。
2. 画面上の指示に従って操作し、必要な[ヘルプとサポート センター]の分野を選択します。



言語によっては利用できないリンクやサイトがあります。

サポートを必要としているときに、インターネットにアクセスできない場合は、次の方法で対応してください。

- トラブルの解決に役立つ情報を、以下のガイドで参照します。
 - このCDに収録されている『トラブルシューティング ガイド』
 - Tablet PCに付属の『スタートアップ ガイド』の「トラブルの解決方法」
- 次の方法で、HPのサポート窓口にお問い合わせください。
 - [スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン→[システム]アイコンの順に選択します。次に、[システムのプロパティ]ウィンドウの下部で、[サポート情報]ボタンを選択します。

索引

A

ACアダプタ 1-1

B

BIOS (Basic Input Output System) 3-1

Bluetooth 2-10

C

CD

Windows Media Playerアプリケーション

ション 5-3

オーディオの再生 5-3

再生中のスタンバイおよびハイバ

ネーションの防止 5-1

内容の表示 5-2

ビデオの再生 5-3

CDドライブ

システムへの追加 5-1

ブート 6-1

Change Mode Service 2-29

CPU (Central Processing Unit)

情報の表示、セットアップユー

ティリティ 7-5

D

DCケーブル 1-1

DMI (Desktop Management Interface)

値 7-5

DriveLockパスワード

削除 4-14

ステータスの確認 4-4

設定 4-12

特徴 4-12

入力 4-14

変更 4-14

忘れてしまった場合 4-3

DVD

WinDVDアプリケーション 5-5

再生 5-5

再生中のスタンバイおよびハイバ

ネーションの防止 5-1

地域コード 5-7

内容の表示 5-2

DVDドライブ

システムへの追加 5-1

地域設定 5-7

ブート 6-1

E

[esc]ボタン、位置 6-2

H

HPのWebサイト

HPの[ヘルプとサポート センター]

からのアクセス 7-10

ソフトウェアの更新 3-1

HPの[ヘルプとサポート センター]

7-10

I

InterVideo WinDVD 5-5

K

KBC (Keyboard Controller) ROM

インストール 3-8

現在のバージョンの確認 3-2

更新の手順 3-6

システムROMとの比較 3-1

ダウンロード 3-7

定義 3-1

N

[Network Service Boot]プロンプト	6-4
NIC (Network Interface Card)	6-1
NVIDIA nView Desktop Managerユーティリティ	2-19

P

PCFriendly	5-5
PXE (Preboot eXecution Environment) プロトコル	6-4

Q

Q Menu	
アイコン	2-2
項目、数、サポートされる	2-4
項目、情報の入手	2-3
項目の選択	2-2
項目のテスト	2-3
コントロール	2-1
終了	2-2
設定	2-3
表示	2-2
ボタン	2-1
Q Menuの[Tabletとペンの設定]項目	2-17
Q Menuの[ウィンドウ ショット]項目	2-11
Q Menuの[音量]項目	2-10
Q Menuの[画面ショット]項目	2-11
Q Menuの[輝度]項目	2-10
Q Menuのシステム定義項目	
[Q Menuの設定]	2-18
[Tabletとペンの設定]	2-17
[ウィンドウ ショット]	2-11
[音量]	2-10
[画面ショット]	2-11
[輝度]	2-10
[休止状態]	2-17
[シャットダウン]	2-17
[消音オン/オフ]	2-10
[スタンバイ]	2-16
[外付けのみ]	2-12
[縦長-セカンダリ]	2-14
[縦長-プライマリ]	2-14

[電源のオプション]	2-17
[内蔵および外付け]	2-12
[内蔵のみ]	2-12
[プレゼンテーション モード]のオン/オフ	2-13
[無線オン/オフ]	2-8
[横長-セカンダリ]	2-15
[横長-プライマリ]	2-14
Q Menuの[消音オン/オフ]項目	2-10
Q Menuの[スタンバイ]項目	2-16
Q Menuの[外付けのみ]項目	2-12
Q Menuの[縦長-セカンダリ]項目	2-14
Q Menuの[縦長-プライマリ]項目	2-14
Q Menuの[電源のオプション]項目	2-17
Q Menuの[内蔵および外付け]項目	2-12
Q Menuの[内蔵のみ]項目	2-12
Q Menuの[無線オン/オフ]項目	2-8
Q Menuの[横長-セカンダリ]項目	2-15
Q Menuの[横長-プライマリ]項目	2-14

R

ROM	
「KBC (Keyboard Controller) ROM」、「システムROM」を参照	
RPL (Remote Program Load) プロトコル	6-4

S

[Section 508 Compliance]	7-4
SoftPaq	
ダウンロードとインストール	3-8
定義	3-4

T

Tablet PCキーボード、KBC ROMでサポートされる	3-1
Tablet PCの起動	1-7
Tablet PCの電源の切断	
Windowsの手順	1-7
緊急手順	1-8
Tablet PCのモデル、ファミリー、種類	3-2
Tablet PCボタン ドライバ	2-30
[tab]ボタン、位置	6-2

U

UUID 7-5

W

Windows Media Player 5-3

Windowsのパスワード 1-10

WinDVD 5-5

あ

アセット タグ 7-5

アプリケーション
「ソフトウェア」、「ソフトウェア
の更新」を参照

エラー メッセージ
[このコンテンツの再生は、この地
域...] 5-6

オーディオCD
「CD」を参照

オーナーシップ タグ 7-5

オプティカル ディスク
「CD」、「DVD」を参照

オペレーティング システム
起動 1-7
終了 1-7
別のバージョンのインストール 3-9

か

カー アダプタ/チャージャ 1-1

書き込みモード
説明 2-21
プロフィール 2-24

キーボード、Tablet PC、KBC ROMで
サポートされる 3-1
ケーブル、DC 1-1

さ

システムROM
KBC ROMとの比較 3-1
現在のバージョンの確認 3-2
ダウンロードとインストール 3-5
定義 3-1
システムのロック（緊急停止手順） 1-9
シリアル番号 3-2
シリーズ、Tablet PCの識別 3-2

自動車用ケーブル 1-1

スーパバイザ パスワード
削除 4-10
ステータスの確認 4-4
設定 4-9
特徴 4-9
入力 4-10
変更 4-10
忘れてしまった場合 4-3

スタンバイ
起動 1-7, 2-16
使用条件 1-2
説明 1-2
ドライブ メディアの使用中の防止 1-5

パスワード (Windows) 1-10
復帰 1-7

セッティング ユーティリティ
[Advanced]メニュー 7-7
DriveLockの設定 4-12
[Main]メニュー 7-5
ROM情報の表示 3-3
[Security]メニュー 7-6
アクセス 7-4
アクセス設定 7-4
カーソルの移動 7-2
言語の変更 7-3
スーパバイザ パスワードの設定 4-9

デフォルト設定の復元 7-3
電源投入時パスワードの設定 4-5
パスワードによる保護 4-9

セッティング ユーティリティの言語、
変更 7-3
節電 1-2

ソフトウェア
[Hard Drive Self-Test] 7-7
PC Friendly 5-5
Q Menu 2-1
Windows Media Player 5-3
WinDVD 5-5
自動再生 5-2
セッティング ユーティリティ 7-1

ソフトウェアの更新

Tablet PCのモデル、ファミリ、種類の確認	3-2
準備	3-2

た

ディスク	
再生中のスタンバイおよびハイバネーションの防止	5-1
デスクトップ ビデオ プロフィール	2-18

電源

アイコン	1-9
供給源	1-1
設定 (Windows)	1-11
手順	1-7
ボタン	1-6

電源スイッチ

位置	1-6
管理手順の設定	1-10
デフォルトの機能	1-7

電源/スタンバイ ランプ、位置

電源投入時パスワード

削除	4-8
ステータスの確認	4-4
設定	4-6
特徴	4-5
入力	4-7
変更	4-8
他のパスワードとの組み合わせ	4-3

忘れてしまった場合	4-3
-----------	-----

電力

節約	1-3
----	-----

ドッキング ステーション

DVD起動前の着脱	5-6
電源として	1-1
プレゼンテーション モードへの影響	2-13

ドライブ ソフトウェア

Windows Media Player	5-3
WinDVD	5-5
ドライブ名	6-3

は

ハードドライブ	
セルフテスト	7-7
ブート	6-1

ハイバネーション

からの復帰	1-8
起動	1-8, 2-17
使用条件	1-4
説明	1-3
ドライブ メディアの使用中の防止	1-5

有効/無効	1-3
-------	-----

バッテリー パック

使用条件	1-1
充電状態の表示	1-9

パスワード

特定のパスワードも参照	
HP	4-1
Windows	1-10

表示モード

説明	2-20
プロフィール	2-24

ビデオCD

「CD」を参照	
---------	--

ファミリ名、Tablet PCの識別

フローティング モード

説明	2-19
プロフィール	2-23

フロッピーディスク

KBC ROMのダウンロード	3-7
内容の表示	5-2

フロッピーディスク ドライブ

システムへの追加	3-7
ブート	6-1

ブート順序

プレゼンテーション モード

Q Menuの[プレゼンテーション モード]のオン/オフ項目	2-13
説明	2-22
プロフィール	2-25

プロフィール、Desktop Managerユー

ティリティ

ペン、Tablet PC、KBC ROMでサポートされる 3-1

ま

無線デバイス アクセス ランプ 2-9

モード

書き込み 2-21

表示 2-20

フローティング 2-19

プレゼンテーション 2-13, 2-22

モデル、Tablet PCの識別 3-2

や

ユーティリティ

「ソフトウェア」を参照

ら

リセット手順（緊急停止手順） 1-9

ロックされたシステムの操作手順 1-8